

一般社団法人日本育種学会 第146回講演会プログラム  
2024年秋季 広島大学

9月19日 (木)	午前	受付 8:30開始(広島大学 総合科学部 K棟 掲示ホール)																			
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場														
		K108	K109	K110	K209	K210	K211														
	午後	ゲノム解析・ゲノム育種 101-111 9:15-12:00	発生・生理 201-211 9:15-12:00	収量・品質 301-305 9:15-10:30 抵抗性・耐性 306-310 10:30-11:45	育種法・育種技術 401-411 9:15-12:00	増殖・生殖 501-510 9:15-11:45	遺伝子機能 601-610 9:15-11:45														
		○ 株式会社ジーンベイ ランチョンセミナー 12:15-13:05 (会場:K107) 「ナノポアシーケンサーを活用した耐病性遺伝子の迅速同定」 講演演者:清水 元樹(公益財団法人 岩手生物工学研究センター) 講演演者:上村 泰央(株式会社ジーンベイ)																			
		○ NBRP情報提供セミナー 13:05-13:30 (会場:ラウンジ)																			
		第65回シンポジウム (シンポジウム・ワークショップ) 13:30-17:45																			
○ シンポジウム 13:30-17:45 第1会場 K108 S01 再評価される交雑～新形質の創出に見る育種の未来 主任: 内藤健																					
○ ワークショップ 13:30-17:45 W01 いいね! やせいいね2! 主任: 小出陽平・藤田大輔 W02 持続的な作物生産を目指した作物野生種の新奇資源化:野生イネをモデルとして 主任: 辻寛之・佐藤豊 W03 若手研究者による, 育種分野における情報解析技術の習得と開発 主任: 田中剛・門田有希・阿部陽 W04 スマート育種支援ツールの普及に向けて 主任: 福岡修一・堀清純 W05 多様なケースから学ぶ海外遺伝資源活用の実践知 主任: 齊藤大樹 W06 今後も起きる災害に備えて～研究材料の保管とそのバックアップについて～ 主任: 梶根一夫																					
<p style="text-align: center;">＜ワークショップ タイムテーブル＞</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>会 場</th> <th>第4会場</th> <th>第5会場</th> <th>第6会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時 間</td> <td>K209</td> <td>K210</td> <td>K211</td> </tr> <tr> <td>13:30-15:30</td> <td>W05</td> <td>W03</td> <td>W01</td> </tr> <tr> <td>15:45-17:45</td> <td>W06</td> <td>W04</td> <td>W02</td> </tr> </tbody> </table>						会 場	第4会場	第5会場	第6会場	時 間	K209	K210	K211	13:30-15:30	W05	W03	W01	15:45-17:45	W06	W04	W02
会 場	第4会場	第5会場	第6会場																		
時 間	K209	K210	K211																		
13:30-15:30	W05	W03	W01																		
15:45-17:45	W06	W04	W02																		
懇親会 18:15-20:15 (広島大学 西2食堂)																					
9月20日 (金)	午前	受付 8:30開始(広島大学 総合科学部 K棟 掲示ホール)																			
		ポスター発表 9:00-11:30(広島大学 西体育館) 奇数番号 9:00-10:15 偶数番号 10:15-11:30																			
	午後	○ 男女共同参画推進委員会 特別企画 ランチョンセミナー 11:50-12:50 (会場:K107) 後援:男女共同参画学協会連絡会 テーマ: 「いいところも悪いところもいろいろありますー北欧バイオ企業での人材育成と組織づくり」 話題提供者: 松井 知子 (ノボザイムジャパン)																			
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場														
		K108	K109	K110	K209	K210	K211														
ゲノム解析・ゲノム育種 112-121 13:15-15:45	発生・生理 212-217 13:15-14:45 抵抗性・耐性 218-221 14:45-15:45	増殖・生殖 312-316 13:15-14:30 遺伝子機能 317-320 14:30-15:30	抵抗性・耐性 412-419 13:15-15:15	品種育成・遺伝資源 512-521 13:15-15:45	ゲノム解析・ゲノム育種 612-614 13:15-14:00 オミクス・データベース 615-620 14:00-15:30																
9月23日 (月・振休)	午後	市民公開シンポジウム 13:00-16:30 (東広島芸術文化ホールくらら 小ホール)																			

9月19日(木) 午前 口頭発表プログラム

9月19日		第1会場	第2会場	第3会場
		◆座長 磯部 祥子 (かずさ DNA 研)	◆座長 三村 真生 (東大)	◆座長 久野 裕 (岡山大)
9:15	101	テンサイ新規ゲノムの構築とゲノム解析による日本育成系統の特徴付け ☆廣木 幸太郎 1, 北崎 一義 1, 成廣 翼 2, 松平 洋明 2, 久保 友彦 1, 黒田 洋輔 2 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)	201 イネの分げつ形成に関わる <i>tab1</i> サプレッサー遺伝子の機能解析 ☆大木 歩弥 1, 鳥羽 大陽 2, 田中 若奈 1 (1. 広島大院統合生命, 2. 宮城大食産業)	301 青果用サツマイモ品種における収穫後の短期貯蔵および貯蔵温度が糖類・糖質含量に及ぼす影響 ○西中 未央, 田口 和志 (農研機構・中日本農業研究センター)
9:30	102	ロングリードを使った同質四倍体ゲノムアセンブルへの挑戦 ○内藤 健 1, 坂井 寛章 2, 山川 博幹 3, 赤井 浩太郎 4 (1. 農研機構・資源研, 2. 農研機構・分析研, 3. 農研機構・作物研, 4. 農研機構・北農研)	202 イネの分げつ形成を促進する新規因子の発見と解析 ☆水岸 航太郎, 西野 宗一郎, 田中 若奈 (広島大院統合生命)	302 サツマイモ塊根評価のための地中可視化技術の開発 ☆鄭 美嘉 1, 劉 佳啓 2, 宇賀 優作 1, 石井 孝佳 2, 3 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 鳥取大・乾燥地研究センター, 3. 鳥取大・国際乾燥地研究教育機構)
9:45	103	ナンバンカラスウリの全ゲノム配列決定とニガウリゲノムとの比較解析 ☆川島 航 1, 松村 英生 2 (1. 信州大・院総合理工学, 2. 信州大・遺伝学)	203 イネ <i>tillers absent1</i> の腋芽形成不全を救済する変異体の解析 ☆相森 颯馬, 大山 歩弥, 田中 若奈 (広島大院統合生命)	303 静岡県が保有するチャ遺伝資源の育種利用のための形質調査 ☆青島 千恵理 1, 川木 純平 1, 鈴木 康孝 1, 櫻井 雅治 2, 山下 寛人 3, 4, 石黒 雄大 5, 一家 崇志 3, 4, 6 (1. 静岡県・茶研, 2. 静岡県志太榛原農林事務所, 3. 静大・農, 4. 静大・ティーサイエンス研, 5. 静大・院農, 6. 静大・グリーン研)
10:00	104	◆座長 内藤 健 (農研機構) 強耐塩性野生イネ <i>Oryza coarctata</i> のゲノム解析 ☆西山 典秀, 望月 孝子, 坂本 美佳, 谷澤 靖洋, 津田 勝利, 佐藤 (志水) 佐江, 吉川 貴徳, 中村 保一, 豊田 敦, 佐藤 豊 (国立遺伝学研究所)	204 オオムギの極短芒突然変異体の遺伝・細胞学的解析 ○武田 真, 仁科 友希, 白神 美津穂 (岡山大学・資源植物科学研究所)	304 ◆座長 山下 寛人 (静岡大) 土壌の pH と肥料レベルがイネ MAGIC 集団の玄米中のミネラル蓄積に及ぼす影響 ☆張 乾 1, 古田 智敬 1, 柏原 成成 1, 小川 大輔 2, 米丸 淳一 3, 馬建 鋒 1, 山本 敏央 1 (1. 岡山大・院・環境自然生命・植物研, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・農情研)
10:15	105	六倍体栽培ガキ品種群における集団構造解析および果実形状 GWAS ☆堀内 綾乃 1, 2, 尾上 典之 3, 松崎 隆介 3, 南川 舞 4, 西村 和紗 1, 白澤 健太 5, 久保 康隆 1, 牛島 幸一郎 1, 赤木 剛士 1 (1. 岡山大・院環境生命自然科学研究科, 2. 千葉大・院園芸学研究科, 3. 農研機構果茶研, 4. 千葉大・国際高等研究基幹, 5. かずさ DNA 研究所)	205 ◆座長 伊藤 純一 (東大) イネ科葉原基における細胞成長動態の三次元ライブイメージング解析 ☆徳山 芳樹 1, 田口 みなみ 2, Robert Kelly-Bellow 3, Richard S. Smith 3, 貴島 裕治 4, 小出 陽平 4 (1. 北海道大・院農学, 2. 北海道大・農学部, 3. Department of Computational and System Biology, John Innes Centre, 4. 北海道大・農学研究院)	305 オオムギ品種・系統の原素リン酸含量の遺伝的変異 ☆天野 夏帆, 中野 友貴, 長嶺 敬 (農研機構 中日本農業研究センター)
10:30	106	イチゴ 16 品種のゲノム解読と遺伝子予測 ○磯部 祥子 1, 2, 白澤 健太 1, 平川 英樹 1, 3, 濱野 恵 4, 龍 勝利 5, 黒倉 健 6 (1. かずさ DNA 研, 2. 東大院農, 3. 九大農, 4. 農研機構東北農研, 5. 福岡農林総試, 6. 宇都宮大農)	206 多収水稻品種タカナリの根における通過細胞数の増加が光合成に寄与する通導抵抗に与える効果の解析 ☆角 くるみ 1, 山中 碩人 2, 染野 大輝 3, 森下 絢光 1, 三並 翔哉 1, 石崎 蒼太 4, 渡邊 友実加 5, 亀岡 笑 6, 谷吉 和貴 7, 安達 俊輔 8, 野下 浩司 3, 田中 佑 2, 山内 卓樹 9 (1. 名大・院生命農学, 2. 岡山大・院環境生命, 3. 九大・理学研究院, 4. 岡山大・農, 5. 三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング, 6. 東北大・院農学, 7. 京大・院農学, 8. 農工大・農学研究院, 9. 名大・生物機能開発利用研究センター)	306 ハクサイ根こぶ病抵抗性遺伝子座 <i>Crr1b</i> 上の 2 つの NLR 遺伝子を集積したコマツナの根こぶ病抵抗性 ○畠山 勝徳 1, 秋田 谷菜那 1, 高橋 美佐子 1, 塚崎 素子 1, 殿崎 薫 2, 清水 元樹 3, 松元 哲 4 (1. 岩手大・農, 2. 横浜市大・木原生研, 3. 岩手生工研, 4. 生研支援センター)
10:45	107	種間四倍体イネのトランスクリプトーム解析から明らかになった alternative splicing におけるヘテロ接合性と倍数性の影響 ☆牟 竝瑞 1, 古田 智敬 1, 長岐 清孝 1, 貴島 祐治 2, 加藤 浩 3, 奥石 雄一 4, 山本 敏央 1 (1. 岡山大・院・環境自然・植物研, 2. 北海道大・院・農, 3. 東京農大, 4. 北海道大)	207 気温低下がイネ穂の形態形成に及ぼす影響の解析 ☆牧原 奈穂 1, 西野 宗一郎 1, 大山 歩弥 1, 津田 勝利 2, 鳥羽 大陽 3, 田中 若奈 1 (1. 広島大院統合生命, 2. 国立遺伝研, 3. 宮城大食産業)	307 ◆座長 畠山 勝徳 (岩手大) 土壌伝染性であるコムギ縮萎ウイルスに対して耐性をもたらす <i>Ym2</i> の根特異的な発現 ○小松田 隆夫 (山東省農業科学院)
11:00	108	◆座長 門田 有希 (岡山大) 高次倍数体作物向け QTL-seq 法によるパレイシヨ休眠性に関する遺伝子座の同定 ○浅野 賢治 1, 山川 博幹 2, 水林 達実 2, 中嶋 瞳 1, 赤井 浩太郎 1, 下坂 悦生 1, 片山 健二 1 (1. 農研機構・北海道農業研究センター, 2. 農研機構・作物研究部門)	208 気温低下に応じたイネ小穂形成メカニズムの解析 ☆西野 宗一郎 1, 水岸 航太郎 1, 大山 歩弥 1, 鳥羽 大陽 2, 田中 若奈 1 (1. 広島大院統合生命, 2. 宮城大食産業)	308 イネ穂ばらみ耐冷性系統の葯におけるリボソーム関連遺伝子の発現と鈍感力 ☆山森 晃一 1, 2, 貴島 祐治 1 (1. 北海道大院・農学, 2. 京都大院・農学)
11:15	109	Polyloid GWAS による、サツマイモ塊根における重要な形質と関連するデンブ含有量についての分子マーカー開発 ○ハク エムダウル 1, 白澤 健太 2, 末松 恵祐 1, 田淵 宏明 1, 磯部 祥子 2, 田中 勝 1 (1. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 2. かずさ DNA 研究所)	209 ◆座長 縣 歩美 (名古屋大) イネ RNA 結合タンパク質 PLA2 による転写後調節を介した葉開期の制御 ○三村 真生 1, 野々村 賢一 2, 伊藤 純一 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 国立遺伝学研究所)	309 自然条件の葯長を用いたイネ耐冷性系統の選抜手法の開発 ☆佐藤 玲央 1, アヤレウ ゼラレム ザウドウ 1, 阿部 陽 2, 藤岡 智明 3, 高砂 ほか 4, 松波 麻耶 5, 下野 裕之 5, 6 (1. 岩手大学大学院 連合農学研究科, 2. 岩手生物工学研究センター, 3. 岩手県立農業大学校, 4. 岩手県農業研究センター, 5. 岩手大学農学部, 6. 岩手大学次世代アグリイノベーション研究センター)
11:30	110	高次倍数体作物向け QTL-seq 法によるサツマイモ肉質 DNA マーカーの開発 ○山川 博幹 1, 水林 達実 1, 田中 勝 2 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・九沖研)	210 イネの葉における撥水性の構造的・遺伝的基盤の解析 平岩 飛鳥 1, 相賀 彩織 1, 朱 恬 1, 佐藤 豊 2, ○伊藤 純一 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 遺伝研)	310 北半球の火山の巨大爆発噴火により生じた北日本のイネの冷害と今後の冷害対策 ○加藤 浩 (東京農業大学 デザイン農学科)
11:45	111	dpMIG-seq 法を用いた四倍体ブルーベリーにおける連鎖地図構築 ☆長坂 京香 1, 西村 和紗 1, 2, 山形 啓悟 1, 西山 総一郎 1, 山根 久代 1, 中野 龍平 1, 中崎 鉄也 1, 3 (1. 京大・院農学, 2. 岡山大・院環境生命自然, 3. 京大・成長戦略本部)	211 イネの穎花原基における 3 次元的成長パターンの解析 ☆三浦 誠一郎 1, 徳山 芳樹 1, 田口 みなみ 2, 貴島 祐治 3, 小出 陽平 3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学農学部, 3. 北海道大学大学院農学研究院)	

第4会場		第5会場		第6会場		9月19日
◆座長 南川舞 (千葉大)		◆座長 角井宏行 (東大)		◆座長 賀屋秀隆 (愛媛大)		
401	微分可能な育種計画：自動微分を利用した勾配法による育種戦略の最適化 ☆濱崎 甲資 1, 岩田 洋佳 2, 津田 宏治 1,3 (1. 理研・革新知能統合研究センター, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 東京大・院新領域創成科学)	501	erro-prone PCR で作製した変異 <i>AISRB</i> 遺伝子を発現する形質転換シロイヌナズナの自家不和合性表現型を予測する ○山本 雅也 1, 大竹 章太郎 1, 篠澤 章久 2, 城田 松之 3, 三井 裕樹 4, 北柴 大泰 1 (1. 東北大・農, 2. 東京農大・生物資源ゲノム解析センター, 3. 東北大・医, 4. 東京農大・農)	601	老化関連遺伝子が DDM1 の機能喪失による雑種強勢低減と避反反応による葉面積減少に関する可能性について ☆西村 慶太, 藤本 龍 (神戸大学大学院農学研究科)	9:15
402	異なるスケールで収集されたリモートセンシングデータの統計モデルによる融合 ☆福本 勇太 1, 陳 泰伸 1,2, 岡田 昌宏 3, 戸田 悠介 4, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 5, 高橋 宏和 6, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 7, 郭 威 1, 平井 優美 8, 辻本 壽 5, 加賀 秋人 9, 中国 幹生 6, 藤原 徹 1, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 株式会社更別ブリディクション, 4. 農研機構・農業環境研究部門, 5. 鳥取大・乾燥地研究センター, 6. 名大・院生命農学, 7. 筑波大・T-PIRC, 8. 理研・環境資源科学研究センター, 9. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	502	<i>Brassica rapa</i> における自家不和合性と一側性不和合性の離すい側因子 SRK と SUI1 は独立に機能する ○高田 美信 1, 村瀬 浩司 2, Jong-In Park 1,3, 鈴木 剛 4, 高山 誠司 2, 渡辺 正夫 1 (1. 東北大・院生命, 2. 東大・院農学生命, 3. 順天大学校 (韓国), 4. 大阪教育大)	602	小型かつ高活性の改変型 AsCas12f を用いた植物ゲノム編集技術の開発 ○雑賀 啓明 1, 石橋 和太 1, 助川 聖 1, 遠藤 真咲 1, 原 奈穂 1, 瀧木 理 2, 土岐 精一 1,3,4,5 (1. 農研機構・生物研, 2. 東大院・理, 3. 横浜市・生命ナノ, 4. 横浜市大・木原生研, 5. 龍谷大・農)	9:30
403	期待される近交系の能力分布をもとに複数形質を考慮した交配戦略 ☆櫻井 建吾 1, Moreau Laurence 2, Mary-Huard Tristan 2,3, 岩田 洋佳 1, Charcosset Alain 2 (1. 東大・院農学生命科学, 2. Univ. Paris-Saclay, GQE - Le Moulon, France, 3. Univ. Paris-Saclay, UMR MIA Paris-Saclay, France)	503	野生イネとの種間交雑で見られる生殖的隔離を打破した雑種胚乳におけるトランスクリプトーム解析 ☆櫻井 楓也 1, 黒坂 絵美 2, 古海 弘康 3, 佐藤 豊 3, 畠山 勝徳 2, 殿崎 薫 1, 木下 哲 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 岩手大・農, 3. 遺伝研)	603	TAWAWA1 遺伝子下流に存在する保存性非コード配列のゲノム編集によるイネ種分枝の精密制御 黒羽 剛 1, Fabien Lombardo 1, 岩崎 航 2, Svetlana Chechetka 1, 川原 善浩 3, 吉田 明希子 2, 経塚 淳子 2, 牧野 能士 2, 吉田 均 1 (1. 農研機構・生物研, 2. 東北大・生命科学, 3. 農研機構・分析研)	9:45
404	複数形質の改良を目的とした遺伝特性の異なる家系間交配の最適化 ☆木下 青 1, 櫻井 建吾 1, 濱崎 甲資 2, 津坂 宜宏 3, 櫻井 美希 3, 白澤 健太 4, 磯部 祥子 4, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 理研・革新知能統合研究センター, 3. 株式会社ツムラ, 4. かずさ DNA 研究所)	504	◆座長 殿崎 薫 (横浜市大) トモロコシ・コムギ細胞質雑種 (Zeawheat) のゲノム構成とその後代への伝達 ☆恩田 伸乃佳 1, 佐藤 綾 1, ノウロズ ファルザナ 1, 小林 果鈴 1, マリエンティ ティ 1, 石井 孝佳 2, 岡本 龍史 1 (1. 都立大・理・生命科学, 2. 鳥取大学・乾燥地研究センター)	604	◆座長 雑賀 啓明 (農研機構) 稲わら糖化性の品種間差を決める遺伝子候補の過剰発現による絞り込み ☆山口 万優子, 小野 彩花, 伊藤 幸博 (東北大・院農)	10:00
405	◆座長 橋本 舜平 (東大) 状態空間モデルによるハナスベリヒユ開花の時系列分析 ○石森 元幸 (東京大・院農学生命科学)	505	イネ栽培種一遠縁野生種間の複二倍交雑体の作出および後代への異質ゲノムの伝達 ☆小野 里佳 1, 佐藤 豊 2, 岡本 龍史 1 (1. 東京都立大・院生命科学, 2. 遺伝研・ゲノム進化)	605	シロイヌナズナおよびゼニゴケにおける Streptomycin 耐性遺伝子を利用した形質転換体選抜の検討 ☆三木 葵葉 1, 秋山 樹葉 1, 島谷 真奈 1, 石川 歩 2, 小林 括平 1, 西浜 竜一 2, 賀屋 秀隆 1 (1. 愛媛大・農 農業生産学コース 分子生物資源学, 2. 東京理科大・創域理工・生命生物)	10:15
406	アブラナ科植物におけるジベレリン処理を介した伸長節間の花茎接木による迅速な花芽誘導 ☆原 時士 1, 宮島 俊介 2, 吉住 允秀 1, 熊澤 利輝 1, 西川 みなみ 1, 瀬川 天太 1, 高木 宏樹 1 (1. 石川県立大学, 2. 石川県立大学 生物資源工学研究所)	506	イネ・セタリア交雑受精卵の発生及び再分化の進行と異ゲノム共存状態の関係性 ☆玉谷 京輔, 佐藤 綾, 岡本 龍史 (東京都立大学・生命科学)	606	バヒアグラスにおけるリグニン合成に関わる CAD 遺伝子のゲノム編集 - CAD 変異遺伝子座の分離集団における形態および繊維成分の評価 - ○植藤 崇裕 1, 綿島 彩華 2, 池亀 麗香 3 (1. 宮崎大・フロンティア, 2. 宮崎大・農学研究科, 3. 宮崎大・農)	10:30
407	イチゴのランナーを用いた接ぎ木法の検証 ☆田中 歩, 黒倉 健, 房 相佑, 大西 孝幸 (宇都宮大・農)	507	Asu を 1 回親, 台中 65 号を反復親にした BC <sub>1</sub> F <sub>1</sub> における雑種不稔・収量関連形質の QTL 解析 ☆荻原 周平 1, 仲村 洋輔 1, 小城 太紀 2, 坂本 龍弥 2, 一谷 勝之 2, 浅山 直美 1, 久保山 勉 1 (1. 茨城大・院農, 2. 鹿児島大・院農林水産学)	607	グルテンの組成改変を目指したパンコムギ転写因子 SPA のゲノム編集 ☆櫻井 涉敬 1,2, 川野 希美 1,2, 迫口 瑛夢 2, 小川 響 1,2, 神谷 容子 2, 川浦 香奈子 2 (1. 横浜市大・理学, 2. 横浜市大・木原生研)	10:45
408	◆座長 濱崎 甲資 (理研) カンキョ育種集団における穂木と台木の相互作用の統計的モデル化 ☆木村 奏 1, 南川 舞 2, 野中 圭介 3, 清水 徳明 3, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 千葉大・国際高等研究基幹, 3. 農研機構・果樹茶部門)	508	◆座長 山形 悦透 (九州大) 日本型イネ品種間の交雑後代で生じる雑種崩壊に関わる <i>thb2</i> の候補遺伝子の解析 ☆若林 妙恵, 粟崎 奈史, 飯塚 咲月, 加藤 清明 (帯広畜産大学)	608	◆座長 川浦 香奈子 (横浜市立大) <i>Nicotiana amplexicaulis</i> × <i>N. tabacum</i> にみられる高頻度な染色体突然変異の特徴付け ☆中田 康貴 1, 手塚 孝弘 2, 金勝 一樹 1, 山田 哲也 1 (1. 農工大・院連農, 2. 大阪公大・院農)	11:00
409	アブラナ科植物種子のサイズによらない形状による画像識別方法の開発 ☆木村 陽香, 房 相佑, 大西 孝幸 (宇都宮大・地域創成科学)	509	同質四倍体イネにおける稔性 QTL と分離歪み ☆蒲池 行美 1, 岡田 脩平 1, 片岡 成海 2, ジンマー ミント 1, 貴島 祐治 3, 小出 陽平 3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学農学部, 3. 北海道大学大学院農学研究院)	609	染色体部分重複がシロイヌナズナゲノムに与える影響 ☆西嶋 遼 1, Fawcett Jeffrey 2, 坂本 卓也 3, 鶴飼 優美 1, 兵渡 友智 1, 杉田 和陽 1, 生駒 拓也 1, 乾 弥生 4, 田中 裕之 5, 伊藤 武彦 5, 阿部 知子 6, 松永 幸大 4, 風間 裕介 1,6 (1. 福井県大・院生物資源, 2. 理研・iTHEMS, 3. 神奈川大・理, 4. 東大・院新領域, 5. 東工大・生命理工学院, 6. 理研・仁科センター)	11:15
410	ハイバースペクトルカメラを利用したキャベツのスマート技術の開発 ○山際 豊, 大石 智広 (静岡県農林技術研究所)	510	4 倍体栽培種間雑種イネ後代分離集団を用いたゲノムワイドな分離の歪みの解析 ☆岡 大晴 1, 古田 智敬 1, 柏原 宥成 1, 牟 端瑠 1, 貴島 祐治 2, 長岐 清孝 1, 山本 敏央 1 (1. 岡山大・院・環境生命自然・植物研, 2. 北海道大・院・農)	610	コムギの配偶子致死遺伝子による花粉体細胞分裂における染色体切断パターンのライブイメージング解析 ☆白本 桜 1, 村田 和樹 1, 角井 宏行 2, 佐藤 良勝 3, 那須田 周平 1 (1. 京大院・農学, 2. 東大院・農学生命, 3. 名大・WPI-ITbM)	11:30
411	気象データを用いた人工環境における水稻栽培での検証と未来の温暖化の影響調査 ○伊藤 博紀 1, 山下 寛人 2, 和田 楓 3, 米丸 淳一 3 (1. 農研機構 作物研究部門, 2. 静岡大学 農学部, 3. 農研機構 農業情報研究センター)					11:45

9月20日(金) 午後 口頭発表プログラム

9月20日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 古田智敬(岡山大)	◆座長 辻寛之(名古屋大)	◆座長 石井孝佳(鳥取大)
13:15	112 <b>ダイズの育種選抜マーカーの開発と長野県品種のアリル多様性</b> ○小木曾映里1, 関 功介2 (1. 科博・分子センター, 2. 長野県野花試)	212 <b>ダイコンのフロリゲン高発現能に寄与する遺伝子の同定</b> ☆元木 航1, 西村 和紗1, 鹿島 誠2, 中崎 鉄也3, 中野 龍平4, 細川 宗孝5,6 (1. 岡山大・院環境生命自然, 2. 東邦大・理, 3. 京都大・成長戦略本部, 4. 京都大・院農学, 5. 近畿大・農, 6. 近畿大・アグリ技術革新研究所)	312 <b>オオムギの培養組織における染色体遺伝子の発現</b> ○久野 裕1, 金 俊植1,2, 永田 典子3, 松島 良1, 藤井 祥4, 岩瀬 哲2, 八丈野 孝5, 小林 康一6 (1. 岡山大・植物研, 2. 理研・環境資源, 3. 日本女子大・理, 4. 弘前大・農生, 5. 愛媛大院・農, 6. 大阪大院・理)
13:30	113 <b>ダイズの循環選抜でゲノムシャッフリングは生じるのか?</b> ○山口直矢1, 五十嵐 秀成2, 丸田 泰史3, 長山 照樹4, 加賀 秋人4 (1. 道総研中央農試, 2. 道総研十勝農試, 3. 道総研道南農試, 4. 農研機構・作物研)	213 <b>シロイヌナズナ C24 系統の <i>ddm1</i> 変異体を早期開花させる因子の探索</b> ☆國田 康平, 藤本 龍(神戸大学大学院農学研究科・園芸植物繁殖学研究室)	313 <b>薬培養・小孢子培養による半数体セントポーリアの作出</b> ☆岡 朋樹, 高原 美規(長岡技術科学大学 物質生物工学分野)
13:45	114 <b>チャ育種の効率化に向けたゲノミック予測モデルの開発</b> ○川本 純平1, 山下 寛人2,3, 石黒 雄大4, 一家 崇志2,3,5, 青島 千恵理1, 鈴木 康孝1 (1. 静岡県・茶研, 2. 静大・農, 3. 静大・ティーサイエンス研, 4. 静大・院農, 5. 静大・グリーン研)	214 <b>トルコギキョウの花成に関与する <i>PFE1</i> 候補遺伝子の同定</b> ○川勝 恭子, 福田 直子(農研機構・野菜花き部門)	314 <b>ホウレンソウ超雄株から見出された雄性不稔性の特徴づけおよび不稔原因遺伝子の探索</b> ☆前田 秀亮1, 平川 英樹2, 白澤 健太3, 磯部 洋子3, 小野寺 康之4 (1. 北海道大学 大学院農学院, 2. 九州大学 農学部, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 北海道大学 大学院農学研究院)
14:00	115 <b>◆座長 黒羽剛(農研機構)</b> <b>QTL 解析から STS 化へ: GRAS-Di 技術の応用</b> 鈴木 一代1, 木村 達郎1, 多田 宣紀1, 古田 智敬2, 松島 良2, 榎 宏征1, ○最相大輔2 (1. トヨタ自動車株式会社, 2. 岡山大・植物研)	215 <b>◆座長 川勝恭子(農研機構)</b> <b>オオムギ 5H 染色体上に見出した早生化効果の小さい新規出穂期関連 QTL のマッピング</b> ☆榎井 明日香1, 阿辻 佳人2, 大熊 眞歩1, 西村 和紗1, 門田 有希1, 加藤 鎌司1, 西田 英隆1 (1. 岡山大院・環境生命自然, 2. 岡山大院・環境生命)	315 <b>◆座長 大西孝幸(宇都宮大)</b> <b>RT98 型細胞質雄性不稔性イネの原因となるミトコンドリア遺伝子候補の解析</b> ☆小林 碧尊1, 風間 智彦2, 有村 慎一3, 鳥山 欽哉1, 五十嵐 圭介1 (1. 東北大・院・農, 2. 九大・院・農, 3. 東大・院・農生命)
14:15	116 <b>ソルガムの再生性を制御する遺伝子座の同定</b> ○高梨 秀樹, 山崎 優希, 山田 淳子, 石森 元幸, 堤 伸浩(東大院・農生)	216 <b>非感光性イネ品種の早生性は極端に短い可消栄養生長期と弱い温度感受性に起因する</b> ☆坂口 俊太郎1, Hoque Md. Imdadul1, 貴島 祐治2 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学大学院農学研究院)	316 <b>突然変異育種によるトマト稔性回復系統の開発および稔性回復遺伝子の同定</b> ☆桑原 康介1, 中嶋 梨花2, ヴァンボストラエテン アレクシス2, 江面 健太郎3,4, 鳥山 欽哉1, 有泉 亨4, 白澤 健太5 (1. 東北大・院農学, 2. 筑波大・院理工情報生命, 3. 国際農研, 4. 筑波大・生命環境系, 5. かずさ DNA 研)
14:30	117 <b>イネ節間伸長においてジベレリン感受性を制御する新規 QTL の探索</b> ☆水嶋 滯1, 三瓶 稜悟1, Vincent Reyes1, 土井 一行1, 永井 啓祐2, 芦刈 基行2 (1. 名古屋大・院生命農, 2. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)	217 <b><i>PCL1</i> が機能欠損したパンコムギ大規模分離集団における出穂期変異の遺伝解析</b> ☆田村 朋子, 西村 和紗, 榎井 明日香, 門田 有希, 加藤 鎌司, 西田 英隆(岡山大院・環境生命自然)	317 <b>野生イネ <i>O. rufipogon</i> W1109 に由来する RT98 型細胞質雄性不稔性の稔性回復系統 RT98C が持つ <i>Rf-like</i> PPR 遺伝子クラスターの解読</b> ☆五十嵐 圭介1, 小林 碧尊1, 風間 智彦2, 鳥山 欽哉1 (1. 東北大・院・農, 2. 九州大・院・農)
14:45	118 <b>イネの硫黄栄養に関する GWAS とハプロタイプ特性評価</b> ☆山田 郁絵1, 張 城銘1, 丸山 隼人1, ドゥイヤン ティマリア ステファニ1, 田中 伸裕2, シェントン マシュー2, 信濃 卓郎1, 渡部 敏裕1 (1. 北大院・農, 2. 農研機構)	218 <b>コムギ完全人工光型植物工場栽培における収量関連形質の野外栽培との比較分析</b> ☆黒木 健1, 吉岡 俊輔2, 竹山 政仁3, 郭 威4, 那須 田 周平2 (1. 東京大・院理, 2. 京都大・院農学, 3. 株式会社プランテックス, 4. 東京大・院農学生命科学)	318 <b>◆座長 五十嵐圭介(東北大)</b> <b>人工融合タンパク質によるオルガネラゲノム特異的なランダム変異導入技術. T1 世代の詳細解析および変異の遺伝性評価</b> ☆小坂 七海1, 原田 佳樹1, 中里 一星1, 奥野 未来2, 伊藤 武彦3, 堤 伸浩1, 有村 慎一1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 久留米大医, 3. 東京工業大・院生命理工)
15:00	119 <b>◆座長 高梨秀樹(東大)</b> <b>赤米在来品種「神丹穂」の初着色に関与する新規 QTL の同定</b> ☆水谷 円1, 池田 実花1, 西村 和紗2, 種坂 英次1, 築山 拓司1 (1. 近大・農, 2. 岡山大・院環境生命自然)	219 <b>◆座長 那須田周平(京都大)</b> <b>微気象モデルを用いたイネ高温不稔の将来予測と育種による対応策の評価</b> ☆戸田 悠介, 石郷岡 康史, 吉本 真由美, 西森 基貴, 滝本 貴弘, 桑形 恒男, 長谷川 利拡(農研機構・農業環境研究部門)	319 <b><i>Nicotiana benthamiana</i> の FT 遺伝子の探索・本物は何?</b> ☆古川 成雪1, 黒谷 賢一2, 小林 括平1, 野田口 理孝2,3, 賀屋 秀隆1 (1. 愛媛大・農, 2. 名古屋大・生物センター, 3. 京都大・院理)
15:15	120 <b>ゲノム編集イネ系統の届出における外来 DNA 断片の残存確認のための k-mer 法とサザンブロット解析の比較</b> ○小松 晃1, 大武 美樹1, 金原 千佳子1, 坂井 寛章2 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 農研機構・高度分析研究センター)	220 <b>日本の稲作を含む農業に影響する温暖化とそれに関連する降水量と日射量の増加</b> ☆本田 和芳, 加藤 浩(東京農業大学 デザイン農学専攻)	320 <b>イネとコムギの雑種ミトコンドリアとコムギ核の相互作用が生み出すイネコムギの形質の多様性</b> ☆杉浦 季果1, 樽谷 英賢1, Nasrein Mohamed Kamal2, テティ マリエンティ3,4, 岡本 龍史3, 石井 孝佳2,5 (1. 鳥取大・院持続性社会創生科学, 2. 鳥取大・乾燥地研究教育機構, 3. 東京都立大・院理学, 4. インドネシア大・数学自然科学, 5. 鳥取大・乾燥地研究センター)
15:30	121 <b>遺伝可能なイネ葉緑体ゲノム編集(C-to-T 塩基置換)</b> ☆中里 一星, 山田 淳子, 堤 伸浩, 有村 慎一(東大院農生)	221 <b>2 つの遺伝子 (<i>Qsd1</i>, <i>Qsd2</i>) が穂発芽耐性や製麦特性に及ぼす影響</b> ○本原 誠, 周 天魁, 柴村 明宏, 七森 理仁, 鯉江 弘一朗, 保木 健宏(サッポロビール・原料開発研究所)	

第4会場		第5会場		第6会場		9月20日
◆座長 犬飼義明(名大)		◆座長 田中克典(弘前大)		◆座長 鐘ヶ江弘美(農研機構)		
412	時空間的酸素イメージング技術でチャレンジ!水中でのイネの芽生・定着時、根からの酸素放出は伸長に影響を与えるのか? ☆田丸翔太郎 1,2, 藤原七海 3, 芝日菜子 1,2, 塩野克宏 1,3 (1. 福井県大・院生物資源学, 2. 学振・特別研究員, 3. 福井県大・生物資源学)	512	日長感応性細胞質雄性不稔系統の播種密度がF <sub>1</sub> 種子採種量に及ぼす影響 ○村井耕二 1, 多田博子 1, 竹之内悠 2 (1. 福井県大・創造農学, 2. ホクレン・長沼研究農場)	612	茶カテキン類合成の自然変異に関するゲノム・トランスクリプトーム解析 ☆舟川奈那 1, 山下寛人 1,2,3,4, 石黒雄大 3, 川木純平 5, 一家崇志 1,2,3,4,6 (1. 静大・院農, 2. 静大・農, 3. 岐大・連農, 4. 静大・テイスエイエンス研, 5. 静岡県・茶研, 6. 静大・グリーン研)	13:15
413	非破壊酸素イメージング技術により見えてきたオオムギの湿害発生過程における成長と根酸酸化の関連性 ☆芝日菜子 1,2, 江上泰広 3, 檀浦正子 4, 高梨聡 5, 塩野克宏 1 (1. 福井県大・院生物資源学, 2. 学振・特別研究員, 3. 愛知工大・機械学科, 4. 京都大・院農学, 5. 森林研究・整備機構 森林総合研究所関西支所)	513	宮崎在来野菜「日向カボチャ」の品種改良～種間交雑による新品種「南九ブラックボールNo.3号」の育成～ ○陳蘭庄 1,2, 後藤健治 2, 岩本優衣 2, 福田貴志 1, 上間慎也 1, 堀寿和 1, 松瀬光宗 1, 成木大河 1, 久保田涼 1 (1. 南九州大・環境園芸, 2. 南九州大・大学院園芸学食品科学研究所)	613	大規模チャ遺伝資源のゲノム育種価推定と検証 ☆石黒雄大 1, 山下寛人 1,2,3,4, 川木純平 4, 永野惇 5,6, 一家崇志 1,2,3,7 (1. 岐大・連農, 2. 静大・農, 3. 静大・テイスエイエンス研, 4. 静岡県・茶研, 5. 龍谷大・農, 6. 慶應大・先端生命研, 7. 静大・グリーン研)	13:30
414	土壌が湛水したことをイネはどのように知るか? : 硝酸の減少が根の通気応答制御のきっかけになる ○塩野克宏, 江尻真斗, 江岸祐夏, 吉田日向, 沢崎雄登, 角田智詞 (福井県大・院・生物資源)	514	「ゆめみつほER」の育成: 石川県の早生イネ品種「ゆめみつほ」への出穂早期化およびイネいもち病圃場抵抗性に関する遺伝子領域の導入 ☆高田茉莉奈 1,2, 酒本未希 1, 紺谷和博 1, 原田倫太郎 2, 猪野雅哉 2, 中村啓二 2, 畑中博英 2, 岡田憲一郎 2, 高木宏樹 1 (1. 石川県立大学, 2. 石川県農林総合研究センター)	614	ダイズにおける metabolome GWAS による代謝経路およびゲノム領域の関連解析 ☆八田大成 1, 藤佑志郎 2, 戸田悠介 3, 市橋泰範 4, 大森良弘 1, 山崎裕司 1, 高橋宏和 5, 高梨秀樹 1, 津田麻衣 6, 辻本壽 7, 加賀秋人 8, 中園幹生 5, 藤原徹 1, 平井優美 2, 岩田洋佳 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 農研機構・農業環境研究部門, 4. 理研・バイオリソース研究センター, 5. 名大・院生命農学, 6. 東洋大・食環境科学部, 7. 鳥取大・乾燥地研究センター, 8. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	13:45
415	イネの低酸素応答における SCARECROW を介した根の皮層細胞層数の制御機構の解析 ☆三並翔哉 1, 津田勝利 2, 山内卓樹 3 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究所, 2. 国立遺伝学研究所, 3. 名大・生物機能開発利用研究センター)	515	NUS の遺伝的改良に向けたソバの収量性表現型ポテンシャルの評価 ○原尚資 1, 羽原帆波 2, Stephen Njehia Njane 1, 大塚しおり 1, 伊藤淳士 1, 石黒浩二 1, 松島憲一 3 (1. 農研機構・北海道農業研究センター, 2. 信州大学大学院総合理工学研究所, 3. 信州大学学術研究院農学系)	615	イネ種子の胚休眠における休眠胚と非休眠胚の比較プロテオーム解析 ☆石川智就 1, 村田和優 2, 山田哲也 1, 金勝一樹 1 (1. 農工大・農学府, 2. 富山県農林水産総合技術センター)	14:00
416	◆座長 塩野克宏(福井県大) イネの根におけるリン酸欠乏に応答した組織特異的なストロラクトン合成の制御 ☆森下絳光 1, 角クシミ 1, 杉田亮平 2, 鈴木孝征 3, 井澤毅 4, 米山香織 5, 山内卓樹 6 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・アイソトープ総合センター, 3. 中部大・院応用生物, 4. 東大・院農学生命科学, 5. 埼玉大・研究機構, 6. 名大・生物機能開発利用研究センター)	516	◆座長 村井耕二(福井県大) 日本のネットメロンにおける全可溶性固形物含量関連遺伝子座の効果と起源 ☆山中麻友香 1, 佐藤奈乃佳 1, 嶋田玄太郎 2,3, 大熊眞歩 4, 石川隆二 1, 西田英隆 4, 加藤謙司 4, 田中克典 1 (1. 弘前大・農生, 2. ミュンヘン工科大, 3. 筑波大・生命環境系, 4. 岡山大・院環境生命自然)	616	講演取り消し	14:15
417	酸性またはアルカリ性土壌がオオムギの農業形質に及ぼす影響 ☆白土寛子 1, 最相大輔 1,2, 久野裕 1,2 (1. 岡山大・院・環境生命自然, 2. 岡山大・植物研)	517	日本の在来メロンであるマクワとシロウリの果実形質に関する QTLs の推定 ☆中嶋くるみ 1, 嶋田玄太郎 2,3, 大熊眞歩 4, 石川隆二 1, 西田英隆 4, 加藤謙司 4, 田中克典 1 (1. 弘前大・農生, 2. ミュンヘン工科大, 3. 筑波大・生命環境系, 4. 岡山大・院環境生命自然)	617	◆座長 高木宏樹(石川県立大) タイムラプストランスクリプトーム解析によるキウイフルーツの成熟ネットワーク遷移の解明 ☆栗田恵理子, 東山尚太郎, 松田倫果, 牛島幸一郎, 赤木剛士 (岡山大・院環境生命自然科学)	14:30
418	塩ストレス下のイネの葉身への Na <sup>+</sup> 蓄積を抑制する量的形質遺伝子座 Na-QTL1 のマッピング ☆石井優稀 1, 石川亮 2, 小林奈通子 3, 松村英生 4, Yaddheghe Priya Jayantha Amarasinghe 5, 田野井慶太郎 3, 石井尊生 2, 堀江智明 1 (1. 信大・院応用生物, 2. 神戸大・院・農学, 3. 東大・院・農学生命科学, 4. 信州大・院総合理工学, 5. GLORDC, Sri Lanka)	518	イネを用いた黄色ブドウ球菌特異的抗菌タンパク質リゾスタフィンの生産と局在箇所に注目した蓄積量評価 ☆粥川颯人, 下田蒼, 米山裕, 伊藤幸博 (東北大・院農)	618	「系統一生育環境―表現型」データベースの開発 ○市原寿子, 磯部祥子(かずさ DNA 研究所)	14:45
419	ダイズの二次通気組織に蓄積するルベオールとベツリン酸の細胞生理学的役割 ☆實井真愛 1, 安保知里 1, Fanani Much Z.2, 大井崇生 3, 縣歩美 1, 村中俊哉 2, 中園幹生 1, 關光 2, 高橋宏和 1 (1. 名大・院生命農学, 2. 大阪大・院工学, 3. 高知工科大・理工学)	519	◆座長 伊藤幸博(東北大) 「咲かないイネ」の農業的な有効利用に向けて ☆宮崎虹輔, 鈴木慎琴, 西出典子, 橋本舜平, 森田隆太郎, 青木直大, 井澤毅 (東大・院農学生命科学)	619	トウジンビエの RNA-seq データベースの構築とその遺伝子機能解析への応用 ☆神原昂太 1, Maimuna Qazi 1, Shashi Kumar Gupta 2, 高野哲夫 1, 津釜大侑 1 (1. 東大院・農学生命科学, 2. 国際半乾燥熱帯作物研究所)	15:00
		520	Zea 属植物における ROL barrier formation 1 遺伝子の 5'UTR 上に挿入したトランスポソンの起源 ☆穴戸恵 1, 井出健斗 1, 高橋宏和 1, 縣歩美 1, 高橋秀和 2, 大森史恵 3, 間野吉郎 3, 中園幹生 1 (1. 名大・院生命農学, 2. 福島大・食農学類, 3. 農研機構・畜産研究部門)	620	「Pedigree Finder」を用いた系譜情報解析-系譜情報の色付け機能の改良および配布版の開発- ○鐘ヶ江弘美 1,2, 松下景 2, 米丸淳一 1 (1. 農研機構・農情研, 2. 農研機構・作物研)	15:15
		521	サトイモにおける花器形態の変異と栄養体形態および系統関係との関連 ☆飯嶋佑太 1, 三井裕樹 1, 小西達夫 2 (1. 東農大・院農学, 2. (一財)進化生物学研究所)			15:30

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 K108	第2会場 K109	第3会場 K110	第4会場 K209	第5会場 K210	第6会場 K211
9月19日 午前	101-103 磯部 祥子 09:15-10:00	201-204 三村 真生 09:15-10:15	301-303 久野 裕 09:15-10:00	401-404 南川 舞 09:15-10:15	501-503 角井 宏行 09:15-10:00	601-603 賀屋 秀隆 09:15-10:00
	104-107 内藤 健 10:00-11:00	205-208 伊藤 純一 10:15-11:15	304-306 山下 寛人 10:00-10:45	405-407 橋本 舜平 10:15-11:00	504-507 殿崎 薫 10:00-11:00	604-607 雑賀 啓明 10:00-11:00
	108-111 門田 有希 11:00-12:00	209-211 縣 歩美 11:15-12:00	307-310 畠山 勝徳 10:45-11:45	408-411 濱崎 甲資 11:00-12:00	508-510 山形 悦透 11:00-11:45	608-610 川浦 香奈子 11:00-11:45

9月20日 午前	ポスター発表 9:00-11:30(広島大学 西体育館)					
9月20日 午後	112-114 古田 智敬 13:15-14:00	212-214 辻 寛之 13:15-14:00	312-314 石井 孝佳 13:15-14:00	412-415 犬飼 義明 13:15-14:15	512-515 田中 克典 13:15-14:15	612-615 鐘ヶ江 弘美 13:15-14:15
	115-118 黒羽 剛 14:00-15:00	215-218 川勝 恭子 14:00-15:00	315-317 大西 孝幸 14:00-14:45	416-419 塩野 克宏 14:15-15:15	516-518 村井 耕二 14:15-15:00	617-620 高木 宏樹 14:30-15:30
	119-121 高梨 秀樹 15:00-15:45	219-221 那須田 周平 15:00-15:45	318-320 五十嵐 圭介 14:45-15:30		519-521 伊藤 幸博 15:00-15:45	

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使っていただきますようお願いいたします。

# 第65回シンポジウムプログラム

1日目 (9月19日) 午後 13:30~17:45  
第1会場 (K108)

## 再評価される交雑～新形質の創出に見る育種の未来

Cross breeding revisited -- Creating new traits --

主任：内藤 健（農研機構・遺伝資源研究センター）  
Organizer: Ken Naito (NARO)

### はじめに Introduction

- 内藤 健(農研機構)
- Ken Naito (NARO)

### 1 新品目・香りレタスを切り拓いた新品種「ひすいのかおり」

A new cultivar 'Hisui no Kaori' opens up a fragrant type of lettuce (*Lactuca sativa L.*)

- 関 功介(長野県野菜花き試験場)
- Kousuke Seki (Nagano Vegetable and Ornamental Crops Experiment Station)

### 2 多収性水稻品種間の交雑より育成した極長稈・極強稈のモンスターライス

Monster rice with extra-long and extra-strong culms bred from crosses between high-yielding rice varieties

- 大川 泰一郎(東京農工大・院農)
- Taiichiro Ookawa (Grad. Sch. Agr., Tokyo Univ. of Agr. & Tech.)

### 3 沢山測るとみえてくる、作物光合成の世界

Large-scale measurement of photosynthesis in rice

- 安達 俊輔(東京農工大・院農学)
- Adachi Shunsuke (Grad. School. Agri., TUAT)

### 4 栽培イネと野生イネ間の超越分離に由来する穂形質の遺伝解析

Genetic analysis of panicle traits derived from transgressive segregation between cultivated rice and wild *Oryza*

- 縣 歩美(名大院生命農学/国立遺伝学研究所)
- Ayumi Agata (Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya U. / National Institute of Genetics.)

### 5 育種は跳躍させたい

Breeding ever wish to make jumps

- 田口 和憲(農研機構・中日本農業研究センター)
- Kazunori Taguchi (CARC, NARO)

### 6 ダイズにおける超越分離の理解と育種利用

Understanding and use of transgressive segregation in soybean breeding

- 加賀 秋人(農研機構・作物研究部門)
- Akito Kaga (Inst. Crop Sci., NARO)

### 7 NAM集団に基づく最適な交雑モデルを考慮したゲノム育種

Genomic breeding considering optimal breeding scheme based on NAM population

- 堺 俊之1, 阿部 陽2(1. 京都大・院農学, 2. 岩手生工研)
- Toshiyuki Sakai1, Akira Abe2 (1. Grad. Sch. Agr., Kyoto Univ., 2. IBRC)

# ワークショッププログラム

1 日目 (9月19日) 午後

	第4会場 K209	第5会場 K210	第6会場 K211
	<p><b>W05</b></p> <p>多様なケースから学ぶ海外遺伝資源活用の実践知</p> <p>Lessons from diverse experiences: practical knowledge on the global use of genetic resources</p> <p>企画者：齊藤 大樹 (国際農林水産業研究センター) 共催：国際農林水産業研究センター</p>	<p><b>W03</b></p> <p>若手研究者による、育種分野における情報解析技術の習得と開発</p> <p>How to acquire bioinformatics skills by young researchers in breeding field</p> <p>企画者：田中 剛 (農研機構分析研)，門田 有希 (岡山大・院環境生命自然)，阿部 陽 (岩手生物工学研究センター)</p>	<p><b>W01</b></p> <p>いいね！やせいいね2！</p> <p>The attraction of genus <i>Oryza</i>, II</p> <p>企画者：小出 陽平 (北大・農学研究院)，藤田 大輔 (佐賀大・院農学)</p>
13:30	<p>「はじめに」 Introduction 齊藤 大樹 (国際農研)</p>	<p>「本ワークショップの趣旨説明」 Introduction 田中 剛 (農研機構分析研)</p>	<p>「はじめに」 Introduction 小出 陽平 (北大・農学研究院)</p>
13:35	<p>「海外遺伝資源の導入の作法と注意点」 Manners and precautions for the introduction of foreign genetic resources 鈴木 睦昭 (国立遺伝学研究所ABS支援室)</p>	<p>「MutMapに至った経緯と圃場とターミナルを歩き来するまで」 The development of MutMap: From field to code 阿部 陽 (岩手生物工学研究センター)</p>	<p>「アマゾン川流域に自生する野生イネ <i>Oryza glumaepatula</i> の根に焦点をあてた土壌還元ストレス耐性遺伝子の探索」 Searching for novel waterlogging tolerance genes of wild rice (<i>Oryza glumaepatula</i>) growing in the floodplains of the Amazon River</p>
13:50		<p>「'mkdesigner' の開発/condaにパッケージを公開しよう」 Development of 'mkdesigner' / How to publish packages via conda 千葉 公樹 (農研機構・作物研究部門)</p>	<p>江尻 真斗<sup>1</sup>、宮下 智貴<sup>1</sup>、西嶋 遼<sup>1</sup>、田丸 翔太郎<sup>1, 2</sup>、馬場 美幸<sup>1</sup>、芝 日菜子<sup>1, 2</sup>、三浦 孝太郎<sup>1</sup>、宇賀 優作<sup>3</sup>、山形 悦透<sup>4</sup>、塩野 克宏<sup>1</sup> (1. 福井県大・院・生物資源, 2. 学振・特別研究員, 3. 農研機構・作物研, 4. 九州大・院・農)</p>
14:00	<p>「ボリビア高地遺伝資源を活用した研究展開 (SATREPSキヌアプロジェクトでの取り組み)」 Research with highland genetic resources in Bolivia (SATREPS quinoa project) 永利 友佳理 (国際農研 生物資源・利用領域)</p>	<p>「CAPSおよびARMSマーカー自動設計ツール「DNAMarkMaker」の利用方法」 The usage of DNAMarkMaker that develops ARMS and CAPS markers 瀬川 天太 (サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社)</p>	<p>「野生イネが持つNLR抵抗性遺伝子の利用に向けて」 Towards the use of wild rice NLR resistance genes 清水 元樹 (岩手生物工学研究センター)</p>
14:15	<p>「沸騰化時代に備える熱帯果樹遺伝資源」 Tropical fruit genetic resources for global boiling 山中 慎介 (国際農研)</p>		<p>「野生イネの育種利用に向けた生殖的隔離メカニズムの理解」 Understanding of reproductive isolation mechanisms for breeding applications of wild rice 殿崎 薫 (横浜市大・木原生研)</p>
14:30	<p>「遺伝資源の収集・評価から品種開発まで—タイにおけるサトウキビ共同研究—」 Collaborative sugarcane research in Thailand -From collection and evaluation of genetic resources to variety development- 寺島 義文<sup>1</sup>、Ponragdee Werapon<sup>2</sup>、Tippayawat Amarawan<sup>2</sup>、Chanachai Sangdaun<sup>2</sup>、Sansayawichai Taksina<sup>2</sup>、高木 洋子<sup>1</sup>、杉本 明<sup>1</sup>、安藤 象太郎<sup>1</sup> (1. 国際農研, 2. コンケン畑作物研究センター)</p>	<p>「ゲノムワイドジェノタイピングのための迅速なNGSライブラリー構築法の開発と技術移転」 Development and technology transfer of a rapid NGS library construction method for genome-wide genotyping 西村 和紗 (岡山大・院環境生命自然)</p>	
14:45	<p>「国際共同研究における遺伝資源の活用」 Application of genetic resources in international collaborative research 齊藤 大樹 (国際農研)</p>	<p>「ShinyでかゆいところをかくツールをDIY」 Create your own database in Shiny 中野 友貴 (農研機構・中農研)</p>	<p>「野生イネ活用の「いろは」」 The ABCs of utilization of wild <i>Oryza</i> species 吉川 貴徳、佐藤 豊 (国立遺伝学研究所)</p>
15:00	総合討論		
15:10		<p>「総合討論前の話題提供：教員として学生にバイオインフォマの世界に興味をもってもらう方法」 A method for professors to get students interested in the world of bioinformatics 門田 有希 (岡山大・院環境生命自然)</p>	
15:15			総合討論
15:20		総合討論	
15:30			



# ワークショッププログラム

1 日目 (9月19日) 午後

	第4会場 K209	第5会場 K210	第6会場 K211
	<p><b>W06</b></p> <p>今後も起きる災害に備えて～研究材料の保管とそのバックアップについて～</p> <p>Disaster preparedness for researchers</p> <p>企画者：梶根 一夫 (基礎生物学研究所・IBBPセンター)</p>	<p><b>W04</b></p> <p>スマート育種支援ツールの普及に向けて</p> <p>Towards the spread of support tools for smart breeding</p> <p>企画者：福岡 修一, 堀 清純 (農研機構・作物研究部門)</p> <p>後援：農林水産省委託プロジェクト研究「みどりの品種開発を加速化する育種情報基盤の構築と育種支援ツールの開発 (みどりの品種開発加速化プロジェクト) (JPJ012037)」</p>	<p><b>W02</b></p> <p>持続的な作物生産を目指した作物野生種の新奇資源化：野生イネをモデルとして</p> <p><i>de novo</i> domestication of crop wild relatives aiming the sustainable food production: usage of wild <i>Oryza</i> as a model</p> <p>企画者：辻 寛之 (名古屋大学 生物機能開発利用研究センター・横浜市立大学 木原生物学研究所), 佐藤 豊 (国立遺伝学研究所)</p> <p>共催：JST未来社会創造事業「持続可能な社会の実現」領域「社会の持続的発展を実現する新品種導出技術の確立」</p> <p>後援：ナショナルバイオリソースプロジェクト イネ</p>
15:45	<p>「東日本大震災における研究環境の被害とその後の現状について」</p> <p>Damage to the research environment in the Great East Japan Earthquake and the current situation afterwards</p>	<p>「はじめに」</p> <p>Introduction</p> <p>福岡 修一 (農研機構・作物研究部門)</p>	<p>「JST未来社会創造事業における「持続的な食糧生産を可能にする野生植物の新奇食糧資源化」プロジェクトの背景と紹介」</p> <p>JST project entitled “Pioneering new food resources from wild plants for sustainable food supply under fluctuating environment caused by global warming”</p> <p>國枝 秀世 (JST未来社会創造事業)</p>
15:50	<p>二瓶 直登 (福島大学・食農学類)</p>	<p>「交配組合せ予測ツールの紹介」</p> <p>Introduction of a tool to predict cross performances</p> <p>田中 凌慧1, 杉本 和彦1, 堀 清純1, 山本 英司1, 川原 善浩2 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構 高・度分析研究センター)</p>	<p>「野生イネをモデルにした作物野生祖先種の新奇食糧資源化」</p> <p>Neo-domestication of crop wild relatives using wild <i>Oryza</i> as a model</p> <p>佐藤 豊 (国立遺伝学研究所)</p>
15:55			
16:15	<p>「熊本地震における東海大学の被害とその後の対策」</p> <p>Damage to Tokai University in the Kumamoto earthquake and subsequent measures</p>	<p>「福井県の水稲育種における形質およびゲノムデータの利用」</p> <p>The use of trait and genomic data for rice breeding in Fukui</p> <p>小林 麻子1, 菅波 真央2, 吉田 英樹2, 松岡 信2 (1. 福井農試, 2. 福島大学)</p>	<p>「茎頂由来カルスを用いた野生イネ形質転換系の確立」</p> <p>Transformation of wild rice using shoot apex-derived calli</p> <p>古田 智敏 (岡山大学・資源植物科学研究所)</p>
16:20	<p>松田 靖 (東海大学・農学研究科)</p>		
16:35			<p>「野生イネのゲノム編集の実際」</p> <p>Practice and exploration of genome editing technique in wild <i>Oryza</i> species</p> <p>辻 寛之 (名古屋大学 生物機能開発利用研究センター・横浜市立大学 木原生物学研究所)</p>
16:45	<p>「北海道胆振東部地震とその後の停電における北大での対応と課題」</p> <p>Response and challenges at Hokkaido University during the Eastern Iburi earthquake and subsequent blackout</p>	<p>「育種の民主化を目指して：匠の技から合理的な技術へ」</p> <p>Democratizing Breeding: From Artisanal Skills to Rational Technologies</p> <p>岩田 洋佳1, 本多 潔2 (1. 東大・院農学生命科学, 2. ListenField株式会社)</p>	<p>「野生イネの生殖細胞融合」</p> <p>Gamete fusion in wild rice</p> <p>岡本 龍史 (東京都立大・院・理)</p>
16:50	<p>伊藤 秀臣 (北海道大学大学院理学研究院)</p>		
16:55			
17:10		<p>総合討論</p>	
17:15	<p>「生物遺伝資源をバックアップ保管する大学連携バイオバックアッププロジェクト (IBBP) について」</p> <p>A guide to using the Interuniversity Bio-Backup Project to continue research in Japan even after disasters</p> <p>梶根 一夫, 加藤 愛, 松林 尚美, 都築 千鶴, 浜谷 綾子, 成瀬 清 (基礎生物学研究所・IBBPセンター)</p>		<p>「ゲノム編集作物の社会実装に向けて ～新奇資源化への道筋として～」</p> <p>Toward social implementation of gene-edited crops ～As a pathway to create new genetic resources～</p> <p>小林 健人 (グラントグリーン株式会社)</p>
17:35			<p>総合討論</p>
17:45			

ポスター発表プログラム (9月20日)  
奇数番号 9:00-10:15 偶数番号 10:15-11:30 (広島大学 西体育館)

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

- P101 独自のプラスミドセットと簡便高密度水耕栽培法を組み合わせた多重ゲノム編集イネの作出と形質評価  
○黒田 昌治, パク ヒョンジュン, 及川 鉄男, 千葉 桃子 (農研機構・生物研)
- P102 ゲノミックセレクションによるユーカリ事業用品種の開発  
☆新屋 智崇 (日本製紙株式会社 研究開発本部 基盤技術研究所 森林資源研究室)
- P103 多形質・多環境モデルによる育種価予測に関する検証  
☆木南 綾子, 小野木 章雄 (龍谷大・院農学)
- P104 Development of an objective evaluation method for the curling of perilla leaves using a convolutional neural network  
☆ Tunghsin Chen<sup>1</sup>, 木下 青<sup>1</sup>, 岡田 眞銀<sup>1</sup>, 井町 勇登<sup>1</sup>, 櫻井 建吾<sup>1</sup>, 津坂 宜宏<sup>2</sup>, 櫻井 美希<sup>2</sup>, 白澤 健太<sup>3</sup>, 磯部 祥子<sup>3</sup>, 岩田 洋佳<sup>1</sup> (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 株式会社ツムラ, 3. かずさ DNA 研究所)
- P105 R パッケージ phenocrop による UAV 時系列データ解析  
☆谷口 昇志<sup>1</sup>, 坂本 利弘<sup>2</sup>, 小川 大輔<sup>3</sup> (1. 農研機構・農業情報研究センター, 2. 農研機構・農業環境研究部門, 3. 農研機構・作物研究部門)
- P106 トリフルオロメタンシルホンアミド (TFMSA) を用いたチカラシバ属の種間雑種作出法の開発  
☆寺田 晃盛<sup>1</sup>, 関口 結佳<sup>2</sup>, 石井 孝佳<sup>3,4</sup> (1. 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科, 2. 鳥取大学大学院連合農学研究科, 3. 鳥取大学・乾燥地研究センター, 4. 鳥取大学・国際乾燥地研究教育機構)
- P107 バレシヨの新規 *S-RNase* アレルの同定と二本鎖 RNA を用いたサイレンシングの試み  
☆赤井 浩太郎 (農研機構・北海道農業研究センター)

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

- P108 コシヒカリの2つの自然突然変異種の統合によって得られた二重晩生型フェノタイプ  
☆杉原 寛紀, 富田 因則 (静岡大・グリーン研)
- P109 近代米国品種由来の多収性を有する大豆新品種「そらみずぎ」の育成  
○加藤 信<sup>1</sup>, 青木 恵美子<sup>1</sup>, 南條 洋平<sup>2</sup>, 猿田 正恭<sup>3</sup>, 山崎 諒<sup>1</sup>, 高橋 浩司<sup>1</sup>, 山田 哲也<sup>4</sup>, 菱沼 亜衣<sup>2</sup>, 平田 香里<sup>1</sup> (1. 農研機構 作物研究部門, 2. 農研機構 東北農業研究センター, 3. 農研機構 西日本農業研究センター, 4. 農研機構 農業情報研究センター)
- P110 パンコムギとタルホコムギの遠縁交雑で作成した合成八倍体コムギにおける染色体の不安定性  
☆高 燕<sup>1</sup>, 岸井 正浩<sup>2</sup>, 松岡 由浩<sup>3</sup>, 辻本 壽<sup>4</sup>, 佐久間 俊<sup>5</sup>, 石井 孝佳<sup>4,6</sup> (1. 鳥取大学・連合農学研究科, 2. JIRCAS 国際農研, 3. 神戸大学・農学研究科, 4. 鳥取大学・乾燥地研究センター, 5. 鳥取大学・農学部, 6. 鳥取大学・国際乾燥地研究教育機構)
- P111 倍加と半数化を併用したアジアイネアフリカイネ種間の稔性雑種育成法の確立  
☆國吉 大地<sup>1</sup>, 石原 萌<sup>2</sup>, 島崎 優樹<sup>2</sup>, 佐藤 裕<sup>3</sup>, 貴島 祐治<sup>2</sup> (1. 国際農研・熱帯島嶼研究拠点, 2. 北海道大学・農学院, 3. 農研機構・北農研)
- P112 外来植物ジョンソングラスは栽培ソルガム育種の地下部改良の遺伝資源になり得るか?  
山田 千祥紀<sup>1</sup>, 岡田 聡史<sup>2</sup>, 橋本 舜平<sup>3</sup>, 中村 (荒木) 聡子<sup>2</sup>, 篠原 (大前) 梢<sup>2</sup>, 春日 重光<sup>4</sup>, ○佐塚 隆志<sup>2</sup> (1. 名古屋大・生命農学, 2. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター, 3. 東京大・農学生命科学, 4. 信大・アルプス圏フィールド科学教育研究センター)
- P113 キャッサバモザイク病抵抗性マーカーの開発と東南アジアでの遺伝資源の調査  
☆徳永 浩樹 (国際農研)
- P114 海外遺伝資源の解析に向けた液体窒素や超低温槽を利用しない RNA の解析手法の確立とマダガスカルにおけるイネの RNA シーケンス解析の事例  
○植田 佳明<sup>1</sup>, Rafearivo Diary<sup>2</sup>, Toavintsoa Rajonandraina<sup>2,3</sup>, Tendro Radanielina<sup>2</sup> (1. 国際農研, 2. アンタナナリボ大学 植物科学・生態学専攻, 3. アンタナナリボ大学 放射線研究所)
- P115 イネ遺伝資源の環境ストレス耐性の多様性評価  
○齊藤 大樹, 小原 実広 (国際農研)
- P116 タイエリアンサス遺伝資源の形態・農業形質の多様性  
○寺島 義文<sup>1</sup>, Werapon Ponragdee<sup>2</sup>, Ammarawan Tippayawat<sup>2</sup>, Sangdaun Chanachai<sup>2</sup>, Taksina Sansayawichai<sup>2</sup>, 高木 洋子<sup>1</sup>, 杉本 明<sup>1</sup>, 安藤 象太郎<sup>1</sup> (1. 国際農研, 2. コンケン畑作物研究センター)
- P117 メコン川流域における浮イネ在来種の遺伝的多様性  
○ ThiLam Dinh<sup>1</sup>, Thanh Phong Le<sup>2</sup>, Thanh Phu Dang<sup>2</sup>, 石川 隆二<sup>1</sup> (1. 弘前大学農学生命科学部, 2. アンザン大学気候変動研究所)
- P118 ラオス陸稲遺伝資源の収集・評価・活用  
○浅井 英利<sup>1</sup>, 高井 俊之<sup>1</sup>, 齊藤 大樹<sup>1</sup>, ウー アウンゾー<sup>1</sup>, 圓山 恭之進<sup>1</sup>, クーカム ヴィライフアン<sup>2</sup>, セントーン ポンチャンミーサイ<sup>2</sup> (1. 国際農研, 2. ラオス国立農林業研究所)

- P119 ポリビアと日本におけるキヌアの早生系統の育成に向けた取り組み**  
 ○永利 友佳理 1, 安井 康夫 2, 西村 和紗 4, 藤井 健一朗 5, 田中 ファン 3, 小賀田 拓也 1, 小林 安文 1, Meseret Gutema 6, 西原 英治 6, 坪 充 7, Alejandro Bonifacio 8, 藤田 泰成 9,10 (1. 国際農研 生物資源・利用領域, 2. 京大・院・農, 3. 国際農研 生産環境・畜産領域, 4. 岡山大・院・環境生命自然科学, 5. 農研機構・生物機能利用研究部門, 6. 鳥取大学・農学部, 7. 鳥取大学・乾燥地研, 8. ポリビア PROINPA, 9. 筑波大・生命環境, 10. 国際農研・食料プログラム)
- P120 マンゴー遺伝資源の多様性**  
 ○山中 慎介 1, 正田 守幸 2, 高木 洋子 1, 山本 俊哉 3 (1. 国際農研, 2. 沖縄県農研セ, 3. 農研機構)
- P122 イスラエル由来の野生エンマーコムギの遺伝的分化と出穂期多様性の解析**  
 ☆張 芸瑄 1, 西村 和紗 2, 角坂 麻衣 3, 村田 和樹 1, 田村 朋子 2, 岩橋 優 1, 元木 航 2, 長坂 京香 1, 牧 隆宏 1, 木下 有羽 1, 中野 龍平 1, 井上 博茂 1, 門田 有希 2, 川浦 香奈子 3, 森 直樹 4, Eviatar Nevo 5, 加藤 謙司 2, 西田 英隆 2, 中崎 鉄也 1,6 (1. 京大・院農学, 2. 岡山大・院環境生命自然, 3. 横浜市立大・木原生研, 4. 神戸大・院農, 5. IoE, Univ. of Haifa, 6. 京大・成長戦略本部)
- P123 小ウメの成立に関与した遺伝領域とその起源の集団遺伝学的推定**  
 ☆沼口 孝司 1, 北村 祐人 2, 柏本 知晟 3, 森本 拓也 4, 大江 孝明 3 (1. 神戸大・院・農学, 2. 摂南大・農学, 3. 和歌山・果樹試・うめ研, 4. 京都府大・院・生命環境科学)
- P124 *Fragaria × ananassa* における *F.chiloensis* および *F.virginiana* 由来ゲノム領域に基づく品種間のゲノム構造比較**  
 ☆吉住 允秀 1, 町 優花 1, 齊賀 空知 1,2, 高木 宏樹 1 (1. 石川県立大学, 2. タキイ種苗株式会社)
- P125 アジア栽培イネとオーストラリア野生イネとの雑種後代に見られる分離歪みの原因が花粉管伸長遺伝子の変異である可能性**  
 ☆柴田 雪花 1, 片野 航貴 2, 高橋 龍成 1, 前田 幸暉浩 1, 田浦 悟 3, ヘンリー ロバート 4, 石川 隆二 5, 一谷 勝之 6 (1. 鹿大・院農林水産学, 2. タキイ種苗, 3. 鹿大・遺伝子実験施設, 4. クイーンズランド大学・QAAFI, 5. 弘前大・農学生命科学, 6. 鹿大・農学)
- P126 MIG-seq による 2000 年代以前に収集された信州在来そばの遺伝的キャラクタライズ**  
 ☆近藤 文哉 1,2,3, 増田 栞 3, 山根 健司 3, 丸山 秀幸 4, 村山 敏 4, 根本 和洋 3, Valentino Palombo 5, Mariasilvia D'Andrea 5, 松島 憲一 3 (1. 京都大学, 2. 日本学術振興会特別研究員, 3. 信州大学, 4. 長野県野菜花き試験場, 5. モリーゼ大学)
- P127 福島県鮫川村のワスレグサ属植物の遺伝的特徴付け**  
 ○笹沼 恒男 1,2, 齋藤 乃亜 1, 玉川 加奈 1,2, 佐藤 結紀 1, 長船 裕紀 3, 菅原 翼 3, 岸本 誠司 3,4 (1. 山形大・農, 2. 山形大・院農, 3. 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会, 4. 東北工大・ライフデザイン学部)
- P128 *Vigna* 属における種子澱粉粒の形状多様性についての解析**  
 ○松島 良, 山下 純 (岡山大学・資源植物科学研究所)
- P129 陸稲在来品種コアコレクションにおける種子脱粒程度とのげ形成程度の評価**  
 ☆藪 功将, 三雲 華乃, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)
- P130 栽培イネ IR36 および日本晴における無芒性に関する遺伝子座の検証**  
 ☆寺田 晴香, 田中 寛人, Priya Yaddehige, 山本 麻美, 石川 亮, 石井 尊生 (神戸大・院・農学)
- P131 イネの草型に関与する *PROG1* および *TAC1* 遺伝子座における野生イネと栽培イネの対立遺伝子の効果検証**  
 ☆後迫 萌々花 1, 徳山 芳樹 2, 小出 陽平 2, 石井 尊生 1 (1. 神戸大学農学研究科育種学研究室, 2. 北海道大学農学研究科植物育種学研究室)
- P132 シャクヤクにおける薬効成分ペオニフロリン含量および収量の選抜効果**  
 ☆河下 美都里, 津坂 宜宏, 櫻井 美希 (株式会社ツムラ)
- P133 基本形質調査に基づくベニバナ遺伝資源の特徴付け**  
 ☆細野 浩平 1, 木村 葉子 2, 鈴木 花 2, 遠山 圭介 2, 笹沼 恒男 1,2 (1. 山形大・院農, 2. 山形大・農)

### 03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

- P134 日本のモモ栽培品種育成における 4 番染色体のハプロタイプの遺伝**  
 ☆岩本 美沙 1, 南川 舞 2, 中野 龍平 3, 高田 大輔 4, 河井 崇 1, 福田 文夫 1, 鶴木 悠治郎 5, 小田 賢司 6, 牛島 幸一郎 1 (1. 岡山大・院環境生命自然, 2. 千葉大・国際高等研究基幹, 3. 京大・院農学, 4. 福島大・食農学類, 5. 岡山農研, 6. 岡山生物研)
- P135 インドネシア在来イネ品種 'Gemdjah Beton' における早生突然変異体の選抜**  
 ☆ ASANGA DESHAPPRIYA NAGALLA IMIHAMI MUDIYANSELAGE1, Ryouhei Morita1, Hiroyuki Ichida1, Yoriko Hayashi1, Yuki Shirakawa1, Tadashi Sato1,2, Yoshimichi Fukuta3, Kinya Toriyama2, Hiroki Saito4, Yutaka Okumoto5, Tomoko Abe1 (1.Nishina Cen., RIKEN, 2.Grad. Sch. Agri. Sci., Univ. Tohoku, 3.Fac. Agri. Univ., Ryukyus, 4.Trop. Agri. Res. Front., JIRCAS, 5.Fac. Agri. Univ., Setsunan)
- P136 オオムギにおける GRAS-Di 技術を使ったターゲット・ジェノタイピング**  
 ○鈴木 一代 1, 木村 達郎 1, 多田 宣紀 1, 古田 智敬 2, 松島 良 2, 榎 宏征 1, 最相 大輔 2 (1. トヨタ自動車株式会社, 2. 岡山大・植物研)
- P137 ソルガムの雑種強勢におけるエピスタシス効果の検証**  
 ○岡田 聡史 1, 中村 (荒木) 聡子 1, 篠原 (大前) 梢 1, 春日 重光 2, 佐塚 隆志 1 (1. 名大・生物セ, 2. 信大・アルプス圏フィールド科学教育研究センター)
- P138 ユーザーフレンドリーな GUI ベース QTL-seq 解析ツールの開発**  
 ☆酒本 未希, 瀬川 天太, 高田 茉莉奈, 原 蒔士, 宮本 海征 (石川県立大学)

- P139 **ダダチャマメの良食味を決定づける遊離アミノ酸のQTL解析**  
 ☆塩谷直弘1, 安部遥希2, 宮城敦子1,2, 川合真紀3, 小木曾映里4, 星野友紀1,2 (1.岩手大院・農, 2.山形大・農, 3.埼玉大院・理工, 4.科博・分子セ)
- P140 **ジャポニカイネ朝日の種子の非脱粒性に関わる新規遺伝子座の推定**  
 ☆柿木将太, 狩野舞, 辻村雄紀, 沼口孝司, 石井尊生, 石川亮 (神戸大・院・農学)
- P141 **QTL-seq法とファインマッピングによる低アミロース遺伝子 *du-2* の遺伝解析**  
 ☆釘田歳之1, 向井喜之2, 山内歌子2, 若生俊行2, 小林麻子3, 奥野員敏4, 堀清純1,2 (1.東大院・新領域創成科学, 2.農研機構・作物研, 3.福井県農業試験場, 4.筑波大・生命環境系)
- P142 **野生イネ *Oryza rufipogon* における匍匐茎形成能力に関する遺伝子座の推定**  
 ☆木村有喜, 阿部大樹, 森由香里, 石川亮, 石井尊生 (神戸大学・院・農学)
- P143 **カブ品種「アカマル」における *BrMyb2* 座上領域の影響を除外した光非依存的なアントシアニン蓄積に関する遺伝解析**  
 ☆宮木海征, 瀬川天太, 熊澤利輝, 原蒔士, 高木宏樹 (石川県立大学)
- P144 **QTL解析によるダイコンの胚珠数に関連する候補領域のマッピング**  
 ☆季傑, 薛会叢, 朱星宇, 山本雅也, 北柴大泰 (東北大学農学研究科)
- P145 **イネの澱粉合成酵素の多重変異体を用いたアレル組合せ効果**  
 ☆渡邊菜々海1, 永松大輝1, 飯島健2, 藤田直子3, 堀清純1,2 (1.東大院・新領域創成科学, 2.農研機構・作物研, 3.秋田県立大・生物資源)
- P146 **Graphite と Beagle を用いたカンキツの果実形質におけるゲノミック予測精度比較**  
 ☆佐藤千都1, 南川舞2, 稲森稔3, 野中圭介4, 清水徳朗4, 岩田洋佳3 (1.千葉大・園芸, 2.千葉大・国際高等研究基幹, 3.東京大・院農学生命科学, 4.農研機構・果樹茶業研究部門)

#### 04. 遺伝子機能 (Gene function)

- P147 **キクタンギク白花粉変異体 *wpo1* の解析と原因遺伝子のマッピング**  
 ☆秦東1, 西村和紗2, 森脇幸太1, 谷口研至1, 草場信1 (1.広島大・統合生命科学研究科, 2.岡山大・環境生命自然科学学域)
- P148 **イネ *stay-green* 遺伝子 *DYE2* の単離と機能解析**  
 ☆山谷浩史1,2, 中野道治3, 高見常明4, 小澤真一郎4, 坂本亘4, 草場信2 (1.QST・高崎研, 2.広島大院・統合生命, 3.高知大・農林海洋科学, 4.岡山大院・資源植物科学研)
- P149 **ゲノム編集によるバレイショ品種のポリフェノールオキシダーゼと液胞インペルターゼ活性の制御**  
 ○遠藤亜矢1, 田中啓暉1, 安本周平2, 佐々木晴充3, 五十嵐俊哉3, 梅基直行4, 村中俊哉2, 森元幸3, 山田哲也1 (1.北大・院農, 2.大阪大・院工学, 3.カルビーポテト(株), 4.理化学研究所・環境資源科学研究センター)
- P150 **アルゴンイオンビーム照射で作出した顕性の早生形質を示すイネ変異体は複雑な染色体構造変異を有する**  
 ○森田竜平1, 市田裕之1, 林依子1, 白川侑希1, 一瀬勝紀1, 佐藤雅志1,2, 鳥山欽哉2, 阿部知子1 (1.理研・仁科センター, 2.東北大・院・農)
- P151 **タマネギ「淡路中甲高黄1号」から見いだされた白球変異体の原因遺伝子の同定**  
 ○氷見英子1, 金沢功1, 西野勝2, 北川純子2, 小林尚司1 (1.吉備国際大・農, 2.兵庫県立農林水産技術総合センター)
- P152 **イネにおけるDNA脱メチル化酵素変異体の解析**  
 ☆上地真子1, 永田博基1, 浅井一希1, 福田友一1, 小野明美1, 遠藤真咲2, 殿崎薫1, 木下哲1 (1.横浜市立大学 木原生物学研究所, 2.農研機構・生物研)
- P153 **蒴裂開不全を示す細胞質雄性不稔ナスの表現型調査と原因遺伝子の推定**  
 ☆宮田暉大1, 辻村真衣2, 静貴子3, 有村慎一4, 一色司郎5, 寺地徹1 (1.京産大・生命科学部, 2.龍谷大・農学部, 3.京産大・植物科学研究セ, 4.東京大・農学生命科学研究科, 5.佐賀大・農学部)

#### 05. オミクス・データベース (Omics・Database)

- P154 **公共データベース統合化によるイネの熱ストレスに関連する新規育種標的遺伝子の同定・トランスクリプトームデータのメタ解析と構造類似性検索の実行**  
 ○米澤奏良, 坊農秀雅 (広島大・院統合生命)
- P155 **塩・干ばつストレス耐性・感受性イネ品種の公共RNA-Seqデータのメタ解析による新規ストレス応答性遺伝子の同定**  
 ☆新谷光雄, 坊農秀雅 (広島大・院統合生命)
- P156 **アレルグラフ: 様々なイネ品種がもつ有用遺伝子座のアレルの組み合わせを俯瞰する**  
 ○川原善浩1, 山本英司2, 高橋章3, 江花薫4, 堀清純2, 杉本和彦2 (1.農研機構・分析研, 2.農研機構・作物研, 3.農研機構・生物研, 4.農研機構・資源研)
- P157 ***Brassica napus* における Dosage-score 解析を用いた同祖染色体間組換え箇所のカタログ化**  
 ☆熊澤利輝, 原蒔士, 宮木海征, 吉住允秀, 瀬川天太, 高木宏樹 (石川県立大学)

## 06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

- P158 Brassica rapa 野菜の NB-LRR 遺伝子の掌握**  
清水 元樹 2, ○藤本 龍 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 岩手生工研)
- P159 国内のブロッコリー根こぶ病菌の病原型および根こぶ病抵抗性の品種間差異**  
○川崎 光代, 吹野 伸子, 阪本 萌乃佳 (農研機構・野菜花き研究部門)
- P160 水稲品種「さがびより」へのトビイロウンカ抵抗性遺伝子の導入と不良形質の連鎖**  
○藤田 大輔, ソウ ボ デイ シャ, ベグム コヒヌール (佐賀大・院農)
- P161 コムギの生育初期における湿害耐性の品種間差**  
☆尾上 明日香, 甲斐 浩臣, 柿塚 裕理, 内川 修, 轟 貴智, 田村 萌, 柿田 英希 (福岡県農林業総合試験場)
- P162 節水型と非節水型コムギ系統におけるリン酸化プロテオームの比較解析**  
☆平田 駿一郎 1, 山下 昂太 2, 梅澤 泰史 2, 賛田 晃広 3, 辻本 壽 4, 妻鹿 良亮 1,3 (1. 山口大・院創成科学, 2. 農工大・院 BASE, 3. 山口大・農, 4. 鳥取大・乾燥地研)
- P163 O. rufipogon 染色体断片部分置換系統群におけるリン酸欠乏に応答した根の解剖学的形質の可塑性の評価**  
☆陰山 まほ 1, 森下 絃光 2, 高師 知紀 3, 芦荊 基行 4, 山内 卓樹 4 (1. 名大・農学, 2. 名大・院生命農学, 3. 株式会社ステイグリーン, 4. 名大・生物機能開発利用研究センター)
- P164 シロイヌナズナにおける 5 分の熱ストレスの記憶制御への病害応答機構および HSFA2 の関与**  
☆清水 梨緒, 湯瀬 真衣, 大吉 浩平, 鈴木 伸洋 (上智大学大学院理工学研究科)
- P165 コムギにおけるリン獲得形質の統合的評価と品種間比較**  
○丸山 隼人, 今井 智葉, 青山 奈央, 渡部 敏裕, 信濃 卓郎 (北海道大学大学院・農学院)
- P166 パンコムギ RIL 集団を利用した節水型耐乾性に寄与する QTL の探索**  
☆日名 弘貴 1, 石井 孝佳 2, 西村 和紗 3, 松岡 由浩 4, 辻本 壽 2, 妻鹿 良亮 1 (1. 山口大・院創成科学, 2. 鳥取大・乾燥地研, 3. 岡山大・院環境生命, 4. 神戸大・院農)
- P167 アブラナの低酸素応答における B3-Raf の機能調査**  
○横内 望美 1, 篠澤 章久 1, 高橋 宏和 2, 中國 幹生 2, 伊澤 かな 1, 中村 進一 1 (1. 東農大・バイオ, 2. 名大院・生命農)

## 07. 収量・品質 (Yield・Quality)

- P168 サツマイモ主要品種の広域適応性に関する GxE 解析および光合成活性の調査**  
☆泉谷 真 1, 田口 和憲 2, 石黒 浩二 3, 田中 佑 1, 西中 未央 2, 西村 和紗 1, 西田 英隆 1, 加藤 謙司 1, 門田 有希 1 (1. 岡山大・院環境生命自然, 2. 農研機構・中農研, 3. 農研機構・北農研)
- P169 マルチ被覆資材がサツマイモの収量と干しいもの加工品質に与える影響**  
☆鴻巣 遥香 1, 西中 未央 2, 吉岡 洋輔 3, 田口 和憲 2 (1. 筑波大・院理工情報生命, 2. 農研機構・中日本農業研究センター, 3. 筑波大・生命環境系)
- P170 穀粒の澱粉特性が変化したオオムギ変異体の解析**  
○中田 克 1, 松島 良 2, 平 将人 1, 谷中 美貴子 1, 清水 浩晶 1 (1. 農研機構・九沖研, 2. 岡山大・資源植物科学研究所)
- P171 十二倍体サツマイモの貯蔵根の特徴と不安定な倍数性**  
☆瀬戸口 優乃 1, 橋村 宗一郎 2, 奈良迫 洋介 1,3, 平野 智也 4, 大谷 基泰 5, 國武 久登 4 (1. 宮崎大・院農工, 2. 宮崎大・院農, 3.(株)くしまアオイファーム, 4. 宮崎大農, 5. 石川県大生工研)
- P172 わが国の夏ダイズ遺伝資源の種子タンパク質含有率と POWR1 遺伝子の遺伝子型**  
○小松 邦彦 1, 佐山 貴司 1,2, 高田 吉丈 1 (1. 農研機構・西農研, 2. 現 農研機構・東北研)
- P173 テンサイにおける異なる生育条件下でのヘテロシスの程度の違いと親系統間のゲノムの差異との関係**  
岩堀 遼馬 1, 廣木 幸太郎 1, 久野 あゆみ 1, 山田 佳奈 1, 須田 昌義 1, 小川 絃生 1, 松平 洋明 2, ○北崎 一義 1 (1. 北大院・農, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)

## 08. 発生・生理 (Development・Physiology)

- P174 Single-nucleus RNA-sequencing に向けたオオムギ茎頂の核単離の条件検討**  
☆武田 良太 1, 井藤 純 1, 野村 有子 1, 佐藤 奈緒 1, 廣田 敦子 2, 林 誠 2, 久野 裕 3, 内野 智樹 4, 那須田 周平 4, 辻 寛之 1,5 (1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 理化学研究所・環境資源科学研究センター, 3. 岡山大・植物研, 4. 京都大院・農学, 5. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)
- P175 野生イネ Oryza rufipogon を用いた穂形質に関する遺伝学的解析**  
☆鈴木 陸司 1, 高橋 宏和 2, 中國 幹生 2, 佐藤 豊 3, 縣 歩美 2 (1. 名大農, 2. 名大院生命農学, 3. 国立遺伝学研究所)
- P176 微小重力環境における野生イネの主稈および分げつ動態の時系列解析**  
☆串田 栞理 1, 徳山 芳樹 1, 石井 尊生 2, 貴島 祐治 3, 小出 陽平 3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 神戸大学大学院農学研究科, 3. 北海道大学大学院農学研究科)

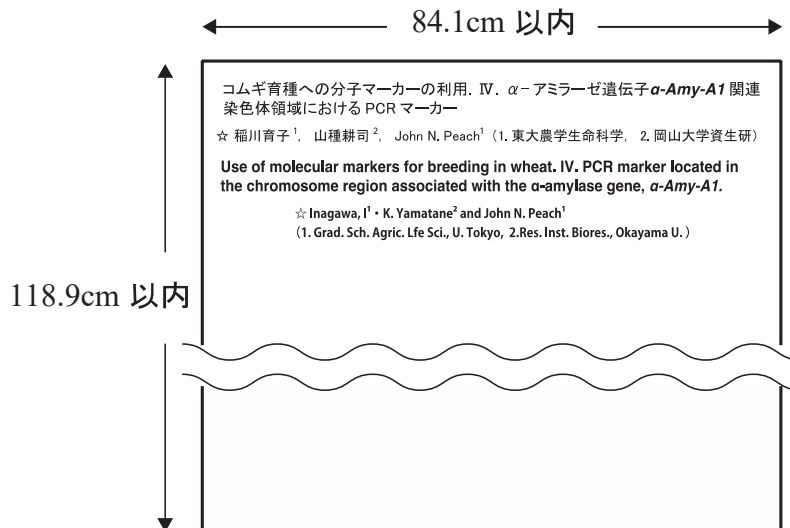
- P177 イネ胚発生におけるオーキシン極性輸送の解明に向けた PIN 局在の解析  
☆手塚 拓海, 佐藤 豊 (遺伝研・植物遺伝)
- P178 MutMap 法を用いたコムギの種子休眠性低下突然変異 *rsd32* の同定  
○力石 和英, 土屋 江利, 杉本 学 (岡山大学・資源植物科学研究所)
- P179 非開花性キャベツ変異体 ‘不抽苔’ における *BoFLC1* 遺伝子のサイレンシング阻害に関与するエピジェネティック変異の探索  
○木下 有羽<sup>1</sup>, 元木 航<sup>2</sup>, 青柳 優太<sup>3</sup>, 平川 英樹<sup>3</sup>, 細川 宗孝<sup>4,5</sup> (1. 京都大・院農学, 2. 岡山大・院環境生命自然, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 近畿大・農, 5. 近畿大・アグリ技術革新研究所)
- P180 イネ *DECCELERATOR OF INTERNODE ELONGATION 1 (DEC1)* 過剰発現オオムギでは開花が抑制される  
○井藤 純<sup>1</sup>, 野村 有子<sup>1</sup>, 永井 啓祐<sup>2</sup>, 久野 裕<sup>3</sup>, 鹿島 誠<sup>4</sup>, 芦荻 基行<sup>2</sup>, 辻 寛之<sup>1,2</sup> (1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター, 3. 岡山大・植物研, 4. 東邦大・理)
- P181 一細胞解像度 3D 免疫染色によるイネ茎頂メリステムのエピジェネティック修飾解析 II  
☆森下 友梨香<sup>1</sup>, 高田 峻輔<sup>2</sup>, 吉田 綾<sup>2</sup>, 肥後 あすか<sup>2</sup>, 辻 寛之<sup>2,3</sup> (1. 名大院・生命農学, 2. 横浜市大・木原生物学研究所, 3. 名大・生物機能開発利用研究センター)
- P182 栽培ビートにおける不時抽苔発現と *BvBTC1* 遺伝子ハプロタイプの関係  
☆大石 海苑, 早川 諒, 谷口 英吾, 北崎 一義, 久保 友彦 (北海道大・院・農)
- P183 ハクサイ遺伝的背景におけるキャベツ由来の *FLOWERING LOCUS C 2* の春化反応特性  
○矢野 秀汰<sup>1</sup>, Akhi Chowdhury<sup>1</sup>, 西田 菜美子<sup>2</sup>, 藤本 龍<sup>1</sup> (1. 神戸大院・農, 2. 神戸大・農)
- P184 ホウレンソウの抽苔性制御 QTL から見出された *FT* および *CO* ホモログに関する機能解析  
☆廿日出 真衣<sup>1</sup>, 石川 梨紗<sup>1</sup>, 小野寺 康之<sup>2</sup> (1. 北海道大学 大学院農学院, 2. 北海道大学 大学院農学研究院)
- P185 *Fragaria iinumae* における RNA-seq を用いた花成関連遺伝子の発現解析  
☆町 優花<sup>1</sup>, 福岡 小遥<sup>1</sup>, 齊賀 空知<sup>1,2</sup>, 吉住 允秀<sup>1</sup>, 高木 宏樹<sup>1</sup> (1. 石川県立大学, 2. タキイ種苗株式会社)

## 09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

- P186 QTL-seq 解析による非還元配偶子形成に関与する四倍体コムギのゲノム領域の同定  
☆野村 大翼<sup>1</sup>, 松岡 由浩<sup>2</sup>, 森 直樹<sup>2</sup>, 吉田 健太郎<sup>1</sup> (1. 京都大・院農, 2. 神戸大・院農)
- P187 タバコ雑種致死原因遺伝子 *HLA1* のファインマッピング  
☆永井 翔大<sup>1</sup>, 中田 康貴<sup>2</sup>, 山田 哲也<sup>2</sup>, 横井 修司<sup>1</sup>, 手塚 孝弘<sup>1</sup> (1. 大阪公大・院農, 2. 農工大・院連農)
- P188 ウラルカンゾウにおける苗条原基誘導を目的とした茎頂培養法に関する基礎研究  
☆浅野 皓晶<sup>1</sup>, 村田 達郎<sup>1,2</sup>, 松田 靖<sup>1,2</sup>, 増田 優<sup>1,2</sup> (1. 東海大学 大学院 農学研究科, 2. 東海大学 農学部)
- P189 インド型イネ品種を用いた完熟種子胚からのカルス誘導、再分化条件の比較  
○大武 美樹, 小松 晃 (農研機構・生物機能利用研究部門)
- P190 フツソバ地域在来種に見出された自家和合性変異体の解析  
☆中野 絢菜, 水上 優華, 田所 駿祐, 和田 光一郎, 相井 城太郎 (新潟薬科大学・応生科)
- P191 *STH* クロマトグラフィックアッセイ法による *Brassica* 属の *S* ハプロタイプ検出法  
☆朱 星宇, 田 菱楠, 北柴 大泰 (東北大学農学研究科)
- P192 日本海沿岸地域 (島根~新潟) から収集したハマダイコンの *S* ハプロタイプ同定  
Jie Ji<sup>1</sup>, Ainan Tian<sup>1</sup>, 吉田 かの<sup>1</sup>, 伊藤 裕造<sup>1</sup>, Xingyu Zhu<sup>1</sup>, 山下 雅大<sup>1</sup>, 石井 孝佳<sup>2,3</sup>, 宮下 脩平<sup>1</sup>, 山本 雅也<sup>1</sup>, 北柴 大泰<sup>1</sup> (1. 東北大学農学研究科, 2. 鳥取大学乾燥地研究センター, 3. 鳥取大学国際乾燥地研究教育機構)
- P193 *Oryza nivara* と *O. meridionalis* に由来する  $F_1$  花粉不稔遺伝子 *S21* のヘテロ接合体にみられた稔性回復の遺伝  
窪田 隆一<sup>1</sup>, 山形 悦透<sup>2</sup> (1. 九大・院・生物資源環境科学府, 2. 九大・院・農)
- P194 テンサイにおける細胞質雄性不稔性原因候補遺伝子のミトコンドリアゲノム編集  
☆宜保 華香<sup>1</sup>, 北崎 一義<sup>1</sup>, 有村 慎一<sup>2</sup>, 久保 友彦<sup>1</sup> (1. 北海道大・院・農, 2. 東京大・院・農学生命科学)
- P195 ハスの花の開閉時の花卉と花卉細胞の形態変化  
○石網 史子<sup>1</sup>, 葉 雨昕<sup>1</sup>, 吉村 菜摘<sup>1</sup>, 白井 篤<sup>1</sup>, 青野 俊裕<sup>2</sup>, 有村 慎一<sup>3</sup>, 堤 伸浩<sup>3</sup>, 高梨 秀樹<sup>3</sup> (1. 家政学院大, 2. 東大・生セ (現所属・農研機構・農環研), 3. 東大院・農生)

## ポスター作成要領

1. ポスターはA0サイズ（横 84.1cm×タテ 118.9cm）に収まる大きさで作成してください。
2. ポスターの上部には、オンライン登録と同一の演題名、著者名、所属を48ポイント以上の文字サイズを使い、日本語、英語を併記してください。
3. 図表のタイトル、説明文は英語で表記してください。
4. ポスターの貼り付けは、19日14:00より可能です。また、20日13:00までに撤去をお願いします。



## 口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。発表者は、当日の朝と昼の休憩時間の指定時間内（講演開始45分から5分前）に、自身が発表する会場で係の指示に従って試写を行い、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン1台をご用意しますので、**データのバックアップ（パワーポイントおよびPDF）を入れたUSBメモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」をXGA（1024×768ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状がD-sub15ピン（ミニ）もしくはHDMI（type-A）であることを確認してください。この形状と異なる場合や、Macをご使用になる場合は、変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 発表前に次々講演者席、次講演者席に着席し、ご準備をお願いします。講演者交替時間の間に、電源コード、モニターケーブルをご自分のパソコンに接続してください。
6. 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、事前にミラーリング方法をご確認ください。
8. 不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては会場のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb146-secretariat@nacos.com）にお問い合わせください。

# 講演会場（広島大学東広島キャンパス）へのアクセス

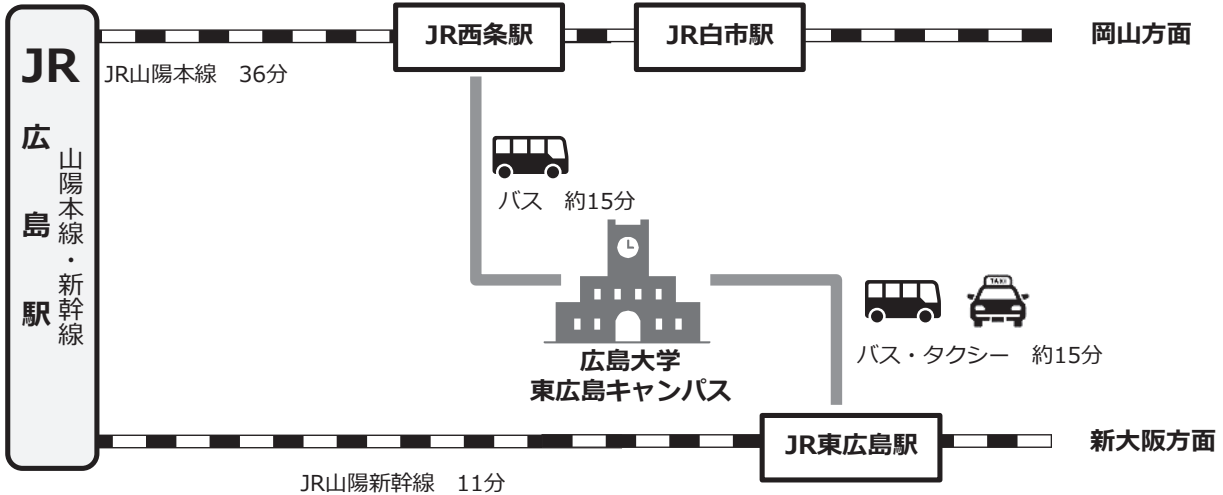
## ■ リムジンバス西条ルート（西条エアポートリムジン）

広島空港  
↓  
リムジンバス  
約25分・660円  
↓  
西条駅  
(北口)

リムジンバス 約25分  
広島空港  
↓  
バス 約15分  
JR西条駅

## ■ リムジンバス白市ルート

広島空港  
↓  
リムジンバス  
約15分・400円  
↓  
白市駅  
↓  
山陽本線  
約10分・200円  
↓  
西条駅



## ■ 「JR広島駅」から「JR西条駅」を経由して大学へ

広島駅  
↓  
山陽本線  
36分・590円  
↓  
西条駅  
↓  
路線バス  
約15分・290円  
↓  
または  
タクシー  
約15分・約2,000円  
↓  
広島大学（広大西口、または大学会館前バス停車）

## ■ 「JR東広島駅」を経由して大学へ

※JR東広島駅には、新幹線こだまと一部の新幹線ひかりのみ停車します

東広島駅  
↓  
路線バス  
約15分・380円  
↓  
または  
タクシー  
約15分・約2,000円  
↓  
広島大学（広大西口、または大学会館前バス停車）



東広島タクシー ☎082-423-2121

西条タクシー ☎0120-212526

大学タクシー ☎082-425-5000

- 広島大学への最寄り駅はJR西条駅（山陽本線）およびJR東広島駅（新幹線）になります。  
宿泊はJR西条駅周辺、東広島駅周辺、あるいは広島市内が可能です。
- 広島市内に宿泊される場合は、山陽本線で西条駅からお越しいただくか、新幹線で東広島駅からお越しください。
- 広島空港からはJR西条駅を経由してバスで移動になります。
- 新幹線の場合はJR東広島駅をご利用いただけます。
- バスをご利用の場合、JR西条駅南口3番乗り場から「広島大学方面」、あるいはJR東広島駅から「広島大学行き」にご乗車ください。なお、大会期間中はJR西条駅・JR東広島駅ともにバスが増便されます。最新の時刻表をHPに掲載していますのでご参考ください。
- 東広島駅付近には飲食店が非常に少ないのでご注意ください。また、夜間は西条駅と東広島駅を結ぶバスは運行していません。東広島駅行きのバスの本数は少ないのでご注意ください。



# バス時刻表

2024年9月19日(木)、20日(金)

## ●西条駅⇒広島大学 (片道運賃290円)

西条駅 ③のりば	広大 西口	大学 会館前	備考
6:55	7:10	7:11	
7:20	7:35	7:36	
7:48	8:03	8:04	急行便
7:48	8:03	8:04	
8:05	8:20	8:21	急行便
8:05	8:20	8:21	
8:08	8:23	8:24	下見経由山中池止
8:13	8:28	8:29	山中池止
8:30	8:45	8:46	
8:35	8:50	8:51	臨時便 19, 20日運行
8:40	8:55	8:56	
8:50	9:05	9:06	臨時便 19, 20日運行
8:55	9:10	9:11	
9:15	9:30	9:31	
9:18	9:33	9:34	下見経由山中池止
9:33	9:48	9:49	
9:48	10:03	10:04	
10:03	10:18	10:19	
10:20	10:35	10:36	山中池止
10:33	10:48	10:49	
10:48	11:03	11:04	
11:10	11:25	11:26	
11:33	11:48	11:49	
11:48	12:03	12:04	
12:03	12:18	12:19	
12:18	12:33	12:34	
12:33	12:48	12:49	
12:48	13:03	13:04	
13:03	13:18	13:19	
13:18	13:33	13:34	
13:33	13:48	13:49	
13:48	14:03	14:04	
14:03	14:18	14:19	
14:18	14:33	14:34	
14:33	14:48	14:49	
14:48	15:03	15:04	
15:03	15:18	15:19	
15:18	15:33	15:34	
15:33	15:48	15:49	
15:48	16:03	16:04	
16:03	16:18	16:19	
16:18	16:33	16:34	
16:33	16:48	16:49	
16:48	17:03	17:04	
以降、平日ダイヤで運行します。			

## ●広島大学⇒西条駅 (片道運賃290円)

広大 西口	大学会館前 ①のりば	西条駅	備考
平日ダイヤで運行しています。			
11:25	11:26	11:43	
11:48	11:49	12:06	
12:03	12:04	12:21	
12:18	12:19	12:36	
12:33	12:34	12:51	
12:48	12:49	13:06	
13:03	13:04	13:21	
13:18	13:19	13:36	
13:33	13:34	13:51	
13:48	13:49	14:06	
14:03	14:04	14:21	
14:18	14:19	14:36	
14:33	14:34	14:51	
14:48	14:49	15:08	
15:03	15:04	15:23	
15:18	15:19	15:38	
15:33	15:34	15:53	
15:48	15:49	16:08	
16:03	16:04	16:23	
16:18	16:19	16:43	
16:23	16:24	16:43	下見経由
16:33	16:34	16:58	
16:48	16:49	17:13	
17:03	17:04	17:28	
17:15	17:16	17:40	
17:30	17:31	17:51	急行便
17:30	17:31	17:55	
17:50	17:51	18:15	
18:05	18:06	18:30	
18:13	18:14	18:33	下見経由
18:20	18:21	18:45	
18:33	18:34	18:58	
18:58	18:59	19:23	
19:13	19:14	19:38	
19:33	19:34	19:53	
19:55	19:56	20:15	
20:15	20:16	20:33	
20:30	20:31	20:48	臨時便 19日のみ運行
20:40	20:41	20:58	
20:45	20:46	21:03	臨時便 19日のみ運行
21:03	21:04	21:21	
21:25	21:26	21:43	
21:55	21:56	22:13	
22:18	22:19	22:36	

## ●東広島駅⇒広島大学 (片道運賃380円)

東広島駅 ②のりば	広大 西口	大学 会館前	備考
8:00	8:15	8:18	
8:30	8:45	8:48	臨時便 19, 20日運行
8:40	8:55	8:58	臨時便 19, 20日運行
9:00	9:15	9:18	
10:05	10:20	10:23	
12:00	12:15	12:18	
上記便以外の運行はありません。			

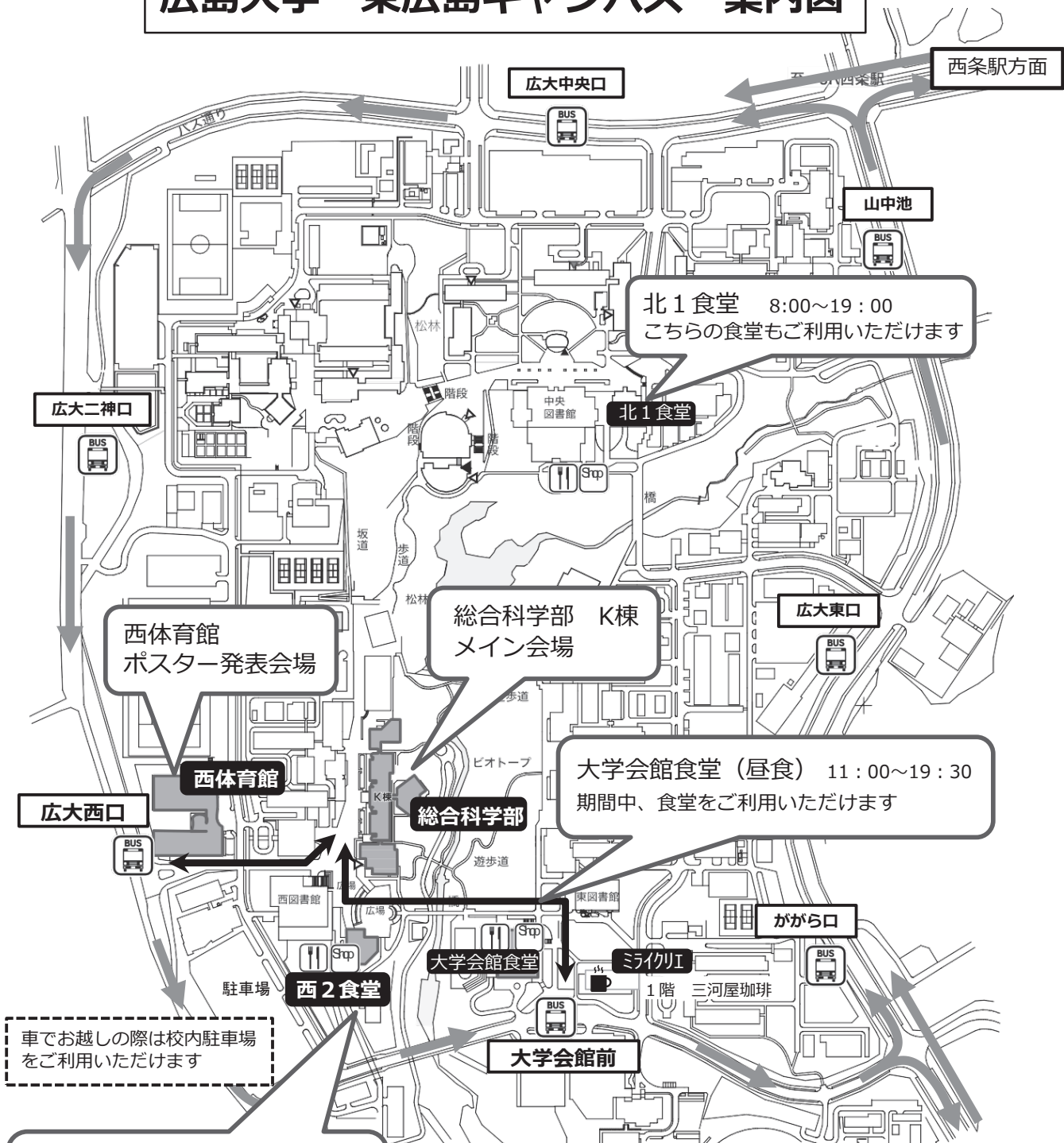
## ●広島大学⇒東広島駅 (片道運賃380円)

広大 西口	大学会館前 ②のりば	東広島 駅	備考
14:15	14:18	14:29	臨時便 20日のみ運行
15:15	15:18	15:29	
16:15	16:18	16:29	
16:20	16:23	16:34	臨時便 20日のみ運行
17:15	17:18	17:29	
18:15	18:18	18:29	
20:40	20:43	20:54	臨時便 19日のみ運行
20:55	20:58	21:09	臨時便 19日のみ運行
上記便以外の運行はありません。			

※交通系ICカードは、広島地区の「PASPY」・JR西日本「ICOCA」のほか、「Kitaca」「PASMO」「Suica」「manaca」「TOICA」「PiTaPa」「はやかけん」「nimoca」「SUGOCA」がご利用いただけます。

※現金の方は、お降りの際にお支払いください。バス車内の運賃箱ではお釣りは出ませんので、あらかじめ両替をお願いします。

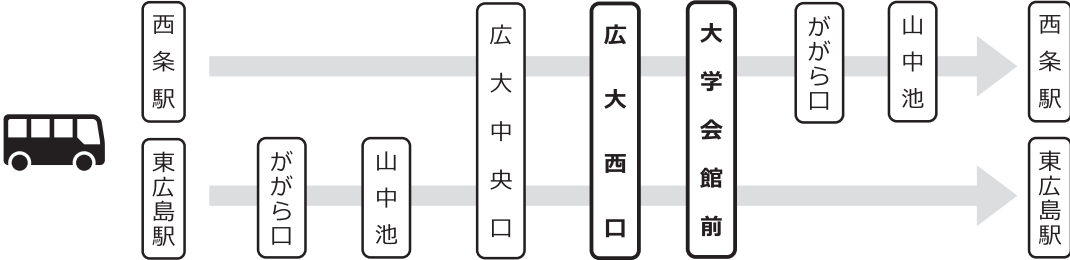
# 広島大学 東広島キャンパス 案内図



車でお越しの際は校内駐車場  
をご利用いただけます

西2食堂 (懇親会)  
コープショップ 9:00~17:00  
期間中 1階の売店でお弁当を販売します

懇親会終了後のバスの乗車は  
「大会館前」からお願いいたします

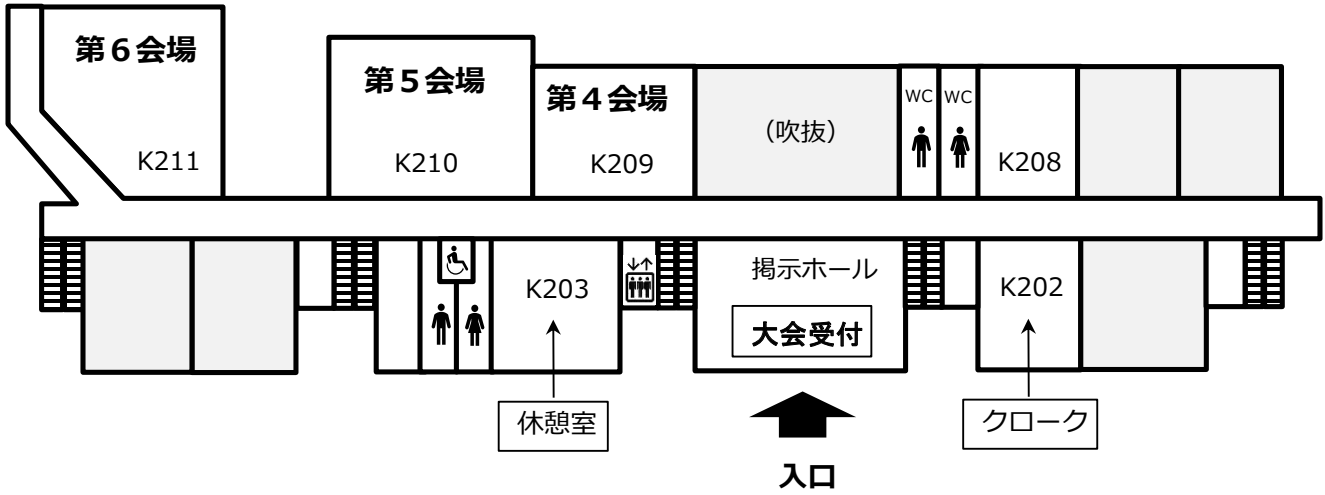


西条駅のバス乗り場は3番のりばです

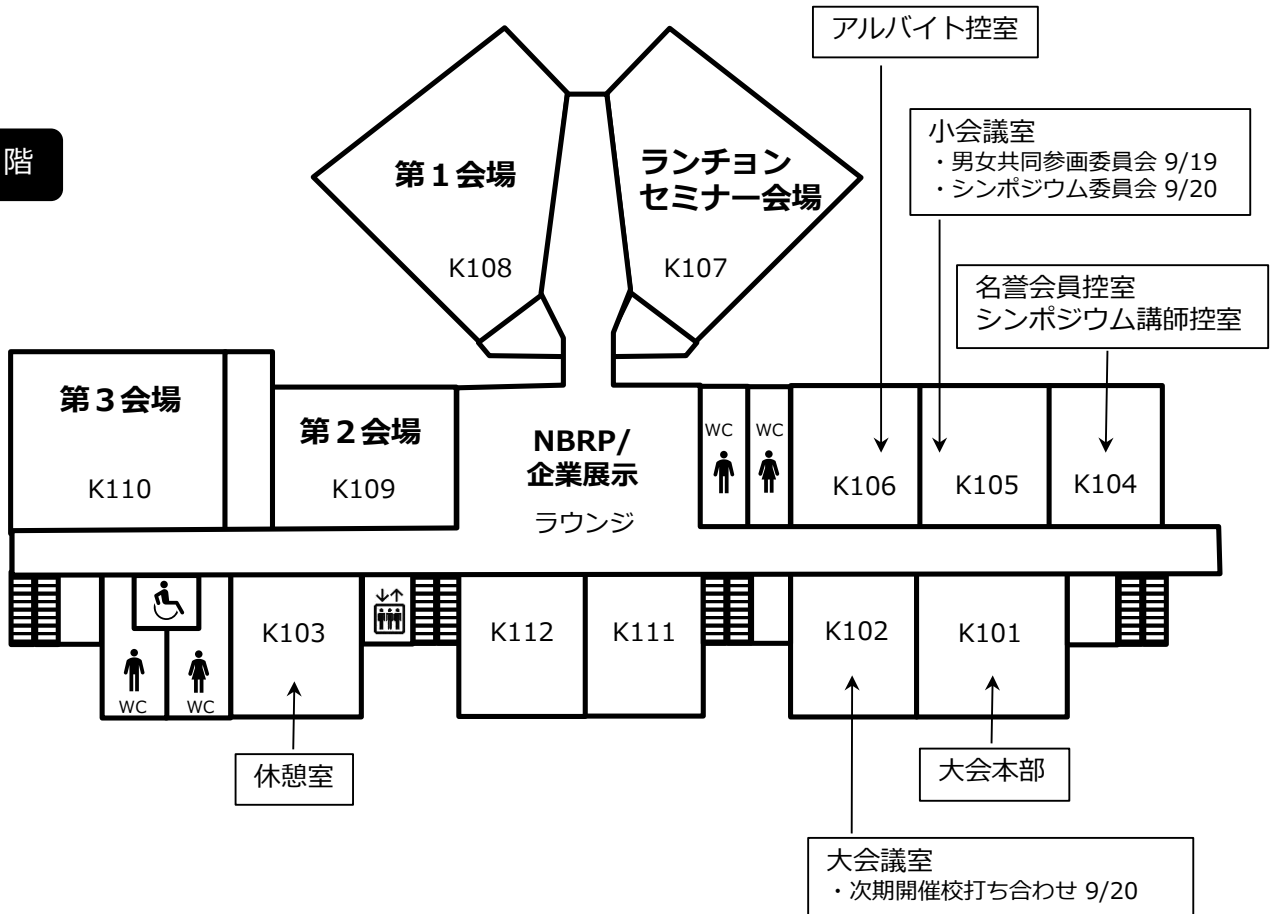
# 講演会場案内図

## 総合科学部K棟

2 階



1 階



※本講演会から試写室は廃止されました。講演開始前に各発表会場での試写をお願いいたします。講演開始の45分前から5分前まで試写可能としますので、余裕をもってお越しください。

※K103・K203休憩室に充電コーナーを用意しています。

※会場ではeduroam によるWifi接続が可能です。